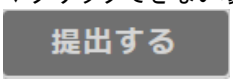
事業所向け操作マニュアル（被災状況報告編）

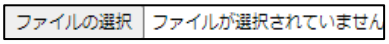
【改版履歴】

版数	発行日	改版内容
1.0	2021.3.29	新規作成
1.1	2022.6.24	Internet Explorer ブラウザのサポート終了に伴い、Edge ブラウザの記述に変更
1.2	2024.1.12	災害時情報共有システムの改修に伴う変更

【用語説明】

本マニュアル内で使用される用語について、以下に説明いたします。

用語	説明
提出までの手順 	調査票トップ画面に表示される。 各手順をクリックすると、該当する調査票の記入状況へ移動する。 ▼手順にマウスカーソルをのせた時
タブ	クリックすると表示内容が切り替わる。 調査票画面内の、入力項目の表示を切替える際に使用する。 ▼選択時タブ ▼未選択時タブ
ボタン 	クリックするとボタンの機能が実行される。 ▼クリックできない場合はグレーに表示 
「i」ボタン 	基本情報の入力欄内の項目の右側にあるボタン。 クリックすると該当サービスの基本情報の記載要領ページが開く。各項目の記述内容については、これを確認する。
「?」アイコン 	運営情報（旧調査情報）の入力欄内の項目の右側にあるアイコン。 マウスカーソルを乗せると項目解説が開く。各項目の記述内容については、これを確認する。
単一選択（ラジオボタン） 	回答欄に表示されている選択肢のいずれか 1 つだけ選択可能。

単一選択（プルダウン） 	回答欄に表示されている選択肢のいずれか 1 つだけ選択可能。
複数選択（チェックボックス） 	回答欄に表示されている選択肢が複数選択可能。
自由記述（1 行テキスト 255 文字以内） 	改行を含めない 1 行の文章を入力可能。
自由記述（複数行テキスト 2,000 文字以内） 	改行を含める複数行の文章を入力可能。
URL 登録（1 行テキスト） 	ホームページのアドレス等の URL を半角英数字で改行を含めない 1 行で入力可能。
ファイル選択ボタン  ※ブラウザによっては表示が異なる場合があります。	画像ファイルを登録する際に使うボタン。 「ファイルの選択」ボタンをクリックし、使用中の PC 内に保存された画像ファイルを選択する。
年月日記入欄 	半角で記入してください（例：2013/04/01）
任意アコーディオン 	アコーディオンを選択している時は「－」、未選択の時は「＋」になります。
戻るボタン 	クリックすると直前の画面に遷移する。

目次

1章 はじめに 1
1.1. 被災状況報告について 1
(1) 被災状況報告の目的 1
(2) このマニュアルについて 2
(3) 被災状況確認の流れ 3
(4) 動作確認済み環境 4
1.2. 対象サービスについて 5
1.3. 使用禁止文字について 7
2章 報告システム画面説明 8
2.1. ログインする 8
2.2. 共通メニューの見方 9
2.3. 調査票トップ画面の見方・各機能操作方法 11
(1) 調査票トップ画面の見方 11
2.4. パスワードを変更する 13
(1) パスワードを変更する 13
3章 被災状況報告 15
3.1. 報告する手順 15
(1) 報告する災害の選択 15
(2) 記入する 16
(3) 確認する 26
(4) 報告する 27
3.2. 報告内容を修正する手順 28
(1) 修正する災害の選択 28
(2) 記入する 29
(3) 確認する 39
(4) 報告する 40
4章 こんなときは 41
4.1. パスワードを忘れた 41
4.2. パスワードを変更したい 43
4.3. パスワードを生成したい 44
4.4. 問合せをしたい 45
4.5. お気に入りへの追加をしたい 46
4.6. JavaScript の設定を変更したい 47

1章 はじめに

1.1. 被災状況報告について

(1) 被災状況報告の目的

『介護サービス情報公表システム（以降「本システム」という。）』は、介護サービスを受けようとする利用者をはじめとする、広く一般の人たちに向けて、全国の介護サービス施設・介護事業所（以降合わせて「事業所」という。）が提供する介護サービス（居宅サービスや施設サービス等）の内容や実態を公表するために作られたシステムです。

近年、大規模災害が頻発していることにより、介護施設・事業所の被災状況、稼働状況など災害に関わる情報を国と地方自治体で共有し、被災施設・事業所への迅速かつ適切な支援を行う必要があります。

また、介護施設・事業所において、感染症の発生及びまん延が生じた場合等、マスクや手袋等の防護具を要するため、これらの物資について全国の介護施設・事業所において配布要望がないか随時把握することが重要です。

事業所は自ら報告を行い、都道府県（公表センター）（以降「都道府県」という。）は報告内容を確認、集計するという作業を行う必要があります。

それらの作業を効率的に行えるよう、都道府県、事業所（報告事務）との間で、『介護サービス情報報告システム』（以降「報告システム」という。）を使って、インターネットで被災状況を授受することができます。

対象となる介護サービスは 41 種類（予防サービスは本体サービスと一体的に報告）です。

(2) このマニュアルについて

このマニュアルは、事業所の方が報告システムを利用して、被災状況を報告する手順について説明するものです。

- **都道府県**

  都道府県または都道府県指定情報公表センターを指します。

- **事業所**

  介護サービス情報の公表制度の対象となる全国の介護サービス事業所・施設を指します。この他、公表制度の対象外でも都道府県が指定する被災報告対象事業所も指します。

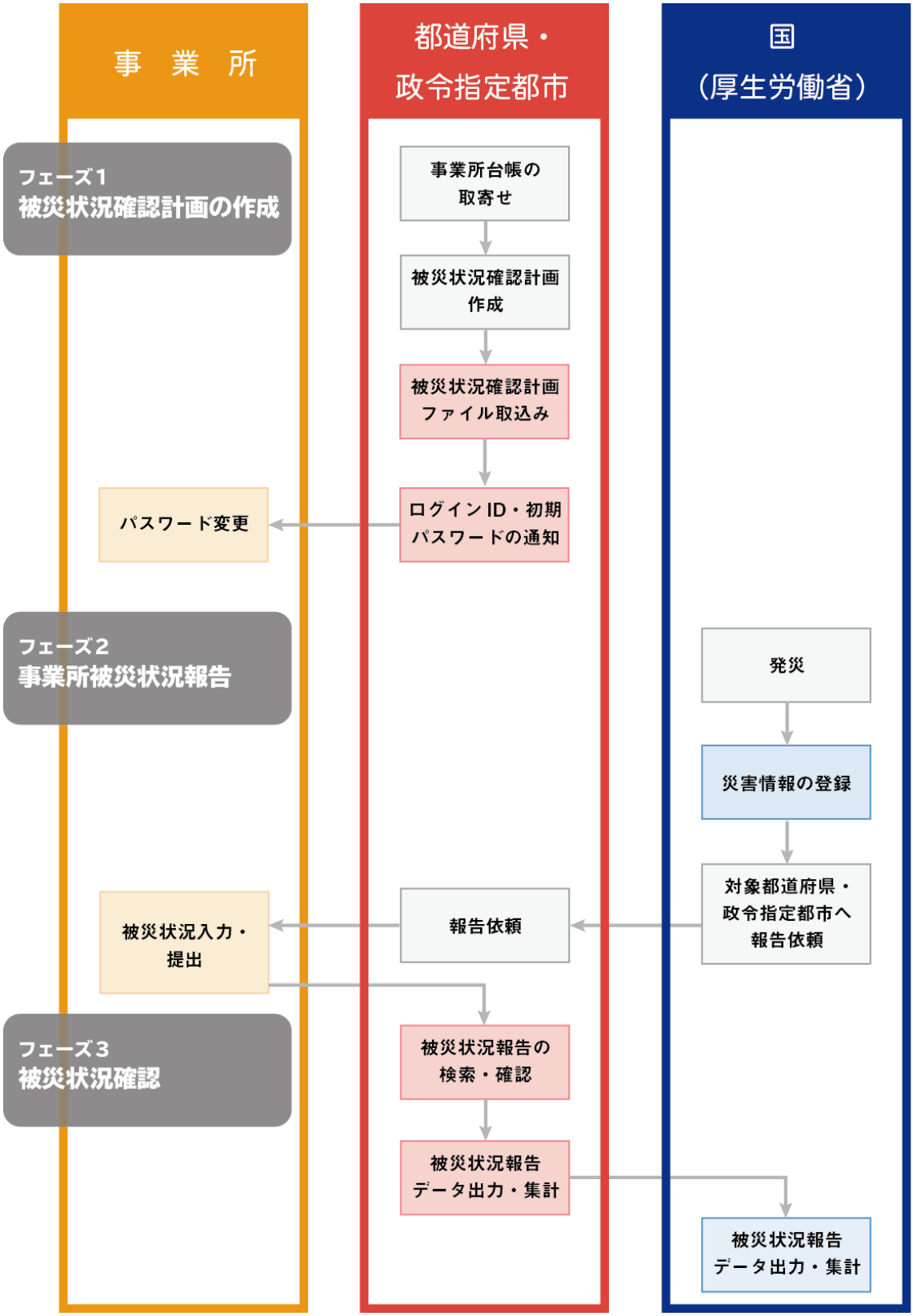
- **一般市区町村**

  政令指定都市と中核市を除いた市区町村を指します。

- **中核市**

  中核市を指します。

(3) 被災状況確認の流れ


事　業　所
都道府県・
政令指定都市
国
（厚生労働省）
フェーズ1
被災状況確認計画の作成
事業所台帳の
取寄せ
被災状況確認計画
作成
被災状況確認計画
ファイル取込み
パスワード変更
ログインID・初期
パスワードの通知
フェーズ2
事業所被災状況報告
発災
災害情報の登録
対象都道府県・
政令指定都市へ
報告依頼
被災状況入力・
提出
報告依頼
フェーズ3
被災状況確認
被災状況報告の
検索・確認
被災状況報告
データ出力・集計
被災状況報告
データ出力・集計

対象	システム
国	● **管理システム** 報告対象の災害の管理を行います。 報告された情報の集計を行います。
都道府県/政令指定都市	● **管理システム** 対象事業所の管理を行います。 報告された情報の集計を行います。
事業所	● **報告システム** 被災状況の報告を行います。
一般市区町村	● **管理システム** 報告された情報の確認・集計を行います。
中核市	● **管理システム** 報告された情報の確認・集計を行います。

(4) 動作確認済み環境

報告システムは、Edge、Safari、Chrome で動作確認しております。

1.2. 対象サービスについて

被災状況の報告対象とする介護サービスは 41 種類あります。

サービスコード	サービス名称
110	訪問介護
120	訪問入浴介護（＊）
130	訪問看護（＊）
140	訪問リハビリテーション（＊）
150	通所介護
155	療養通所介護
160	通所リハビリテーション（＊）
170	福祉用具貸与（＊）
210	短期入所生活介護（＊）
220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）（＊）
230	短期入所療養介護（介護療養型医療施設）（＊）
320	認知症対応型共同生活介護（＊）
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）（＊）（**）
332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）（＊）（**）
334	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅）（＊）（**）
335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）（＊）（**）
336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）（＊）（**）
337	特定施設入居者生活介護(外部サービス利用型)（有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅）（＊）（**）
361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）（**）
362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）（**）
364	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅）（**）
410	特定福祉用具販売（＊）
430	居宅介護支援
510	介護老人福祉施設
520	介護老人保健施設
530	介護療養型医療施設
540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
710	夜間対応型訪問介護
720	認知症対応型通所介護（＊）

730	小規模多機能型居宅介護（＊）
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
770	複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）
780	地域密着型通所介護
550	介護医療院
551	短期入所療養介護（介護医療院）（＊）
900	サービス付き高齢者向け住宅（***）
910	養護老人ホーム（***）
920	有料老人ホーム（***）
930	軽費老人ホーム（***）
940	生活支援ハウス（高齢者生活福祉センター）（***）
950	公表対象外の介護事業所（***）

※　（＊）は予防サービスを含みます。

※　（**）のサービスは、情報公表制度の調査票報告で使用する ID とは別に被災報告を行うログインユーザ ID が発行されます。

※　（***）は、被災報告のみを行うことができます。

1.3. 使用禁止文字について

以下に記載する文字や機種依存文字については、システムで対応しておりませんので、入力しないようご注意ください。

丈 丗 堅 壜 嫺 叱 妛 峻 昇 慌 樔 齏 桼 獲 硲 碕 秤 竃 籘
芠 葎 藷 裄 躯 轣 鷆 𠂉 辰 自 亼 倆 僤 儽 僉 儡 儼 尖 浴
八 剏 劉 劭 勵 斗 卓 云 艮 咾 喜 嚊 哿 嘘 嚥 圜 坑 垉 垉
垠 垳 埼 埜 堀 塁 墫 夫 茣 蛈 姥 娚 宇 屎 岨 岾 帜 岌 峅
峭 峲 嵔 掖 嶢 鄴 嶂 嵎 巉 玁 廻 弛 悪 懣 懋 戋 挙 掎 拶 捴
掻 捻 揥 擽 巻 晶 勉 腰 朽 杤 杣 枌 柿 柢 柿 栴 梓 桍 栲
桃 棧 椁 楾 棲 椶 棔 槝 構 椢 櫨 樔 櫌 櫚 欄 餧 汎 汤 浬 涅
添 淆 滝 澎 濶 烜 灸 熨 翠 蛤 獟 駃 琚 醐 畝 疋 瘍 瘉 瘟
癨 盍 盈 眛 睨 瞼 皸 瞞 瞰 砑 替 鴪 秤 稭 竅 笇 笋 笔 簔
簗 篠 粂 粭 粨 糞 糲 糠 糅 糘 紖 紡 紿 絽 絳 綉 綯 綟 岡
罟 羊 羨 戝 胼 脇 腑 匝 臨 臼 舁 誕 航 艇 艝 艫 蓊 蔕 蕘
薀 蠆 薬 蒻 蘰 蘂 譛 墅 穀 竪 蜻 蠱 社 祁 祇 禘 禅 禍 禓 詆
諂 甜 谿 篭 貊 賣 賦 跖 蹐 蹈 躔 輌 辛 迂 逋 還 遼 郤 鄚
鈩 欽 鋺 鋏 鏥 鋸 錫 錣 鍬 鏐 鑄 鎒 鏸 鏑 鏗 鑞 鑓 鬩 鬮
鬮 阪 阨 陲 隘 蔭 雞 靴 鞠 頚 顱 倉 餐 饒 餤 駈 髄 鮪 鰄
鯑 鰐 鰌 鰯 鰮 鱶 鼈 鵁 鵜 鵞 鷙 鶫 庶 棣 黤 齟 齧 齬 龝

2章 報告システム画面説明

2.1. ログインする

ログイン画面で、「ID」「パスワード」の入力、「サービス名」の選択をして、「ログイン」ボタンをクリックします。

※ ID・パスワードは、基本的には従前使用しているものを引き続き使用できます。ただし、一部サービスの利用者の方は情報公表制度の調査票報告で使用する ID とは別に発行されます。詳細は「P5 対象サービスについて」をご参照ください。

※ スマホ/タブレットからもこのサイトの操作が可能です。

ログインに成功すると、調査票トップ画面が表示されます。

2.2. 共通メニューの見方

報告システムでは画面上部に、全画面共通メニューがあります。

※　上記警告が表示された場合は、被災報告用の ID で再ログインを行ってください。

① システム名/都道府県名

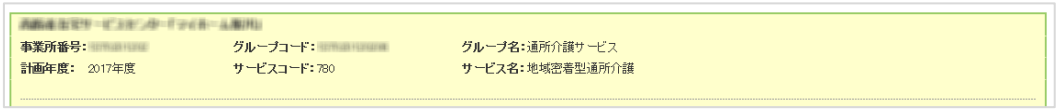
システム名と、都道府県名を表示します。システム名をクリックすると、トップ（調査票トップ画面）が表示されます。

② ヘッダーメニュー

内容は以下の通りです。

機能名	内容
ログアウト	報告システムからログアウトする。
お問合せ先	都道府県のお問合せ先を表示する。
ヘルプ	ヘルプ画面を表示する。
ご利用条件	本ウェブサイトのご利用条件を表示する。

③ ログインユーザの情報



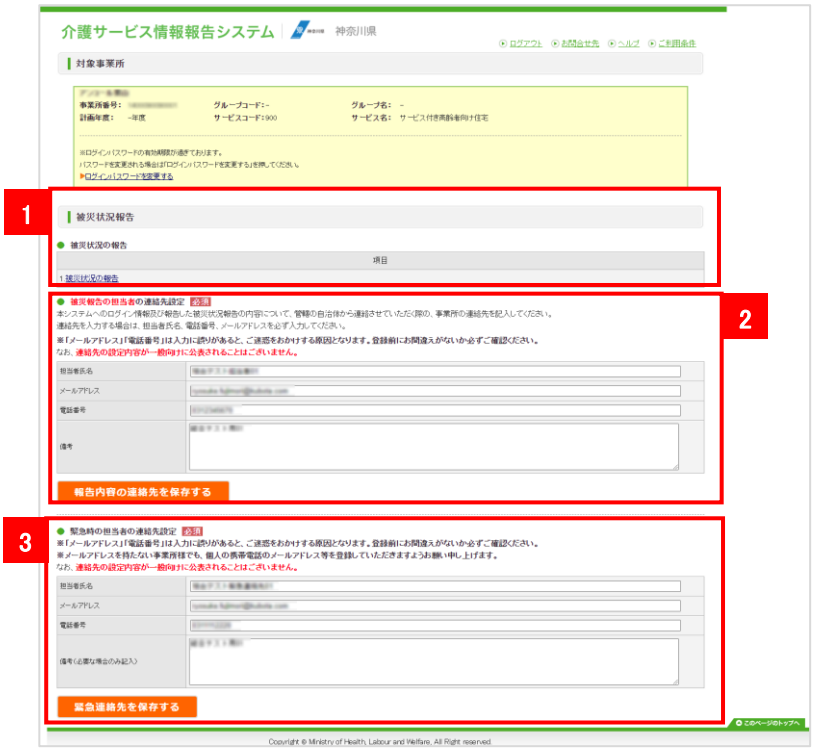
現在ログインしているユーザの情報です。

事業所名、事業所番号、グループ番号、グループ名、計画年度、サービスコード、サービス名を表示します。

2.3. 調査票トップ画面の見方・各機能操作方法

ログインすると、調査票トップ画面が表示されます。

(1) 調査票トップ画面の見方

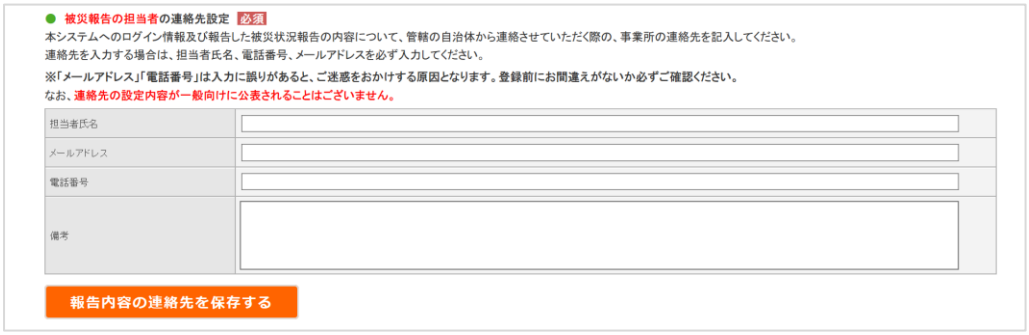


① 被災状況報告

操作方法は「P15 被災状況報告」をご参照ください。

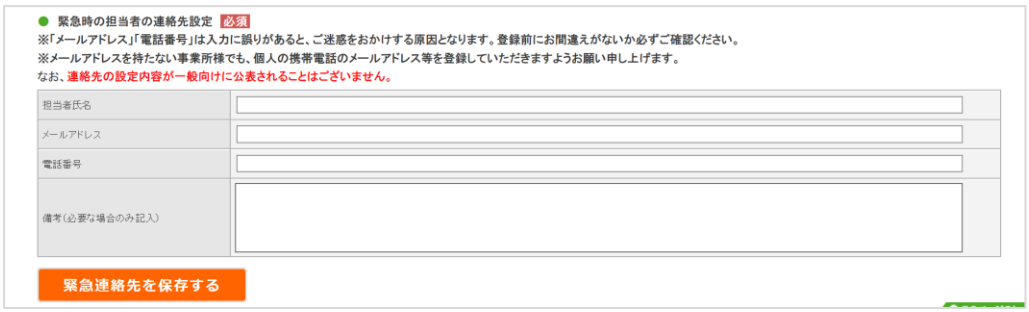
② 被災報告担当者の連絡先設定

被災報告担当者の連絡先情報を表示、登録します。



③ 緊急時の担当者の連絡先設定

災害発生時の連絡先情報を表示、登録します。



2.4. パスワードを変更する

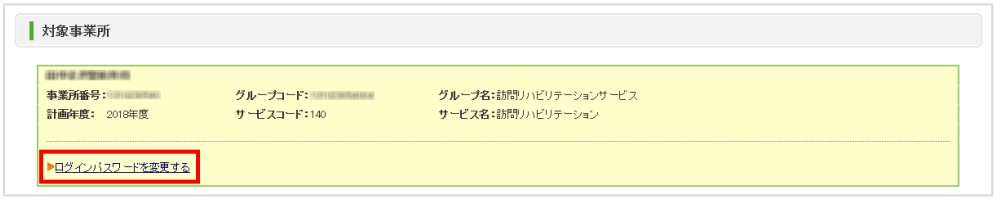
(1) パスワードを変更する

！ 注意点

- パスワードの変更は任意です。パスワードを初期設定（公表センター案内時のもの）から変更する場合のみ行ってください。
- 半角英数字 8 文字以上 20 文字以内
- 数字のみ、事業所名のみの単純なパスワードは避けてください。

パスワードを変更する手順は以下の通りです。

調査票トップ画面の「対象事業者」の「ログインパスワードを変更する」をクリックします。



パスワード設定画面が表示されます。

現在のパスワード・新しいパスワード・新しいパスワード（確認）を入力します。

※ 「新しいパスワード」は、次回からのログイン時に使うパスワードを入力します。

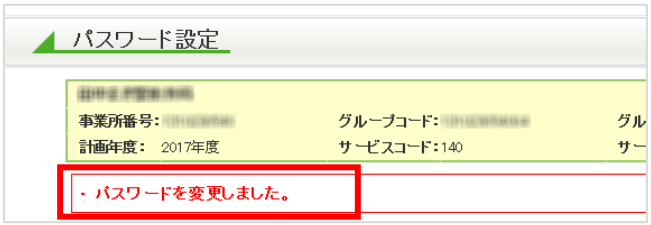
※ 「新しいパスワード（確認）」は確認用です。再度、新しいパスワードを入力します。

※ パスワード自動生成ツールを立ち上げる場合は「パスワード自動生成はこちら」をクリックします。ツールの操作方法は「P44 パスワードを生成したい」をご参照ください。

「この内容で登録する」ボタンをクリックします。

「この内容で登録しますか？」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

「パスワードを変更しました。」と表示されたら、パスワード変更は完了です。



「前画面に戻る」ボタンをクリックして調査票トップ画面に戻ります。

※　変更したパスワードは、次回のログインから有効になります。

3章 被災状況報告

3.1. 報告する手順

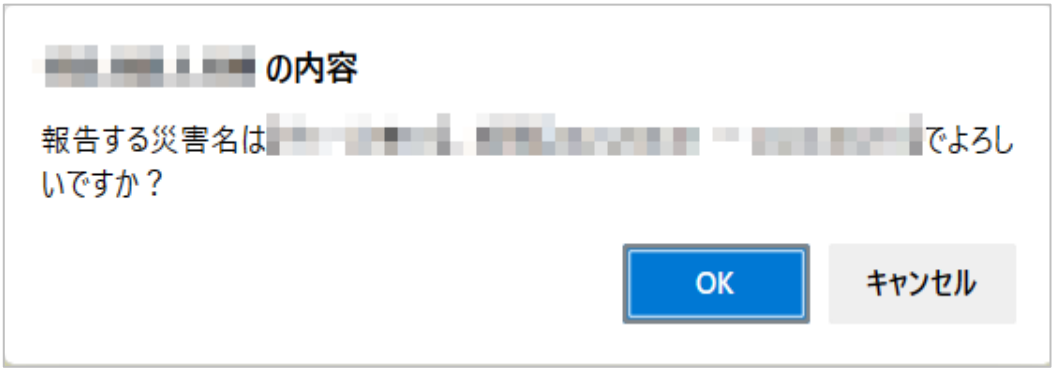
(1) 報告する災害の選択

報告する災害を選択し、「選択した災害の被災報告をする」をクリックします。

※ 報告期間が設定されている災害を選択、かつ他にも報告期間が設定されている災害がある場合、以下のアラートメッセージを表示します。

「OK」ボタンをクリックすると、災害状況報告画面に遷移します。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、アラートが閉じます。

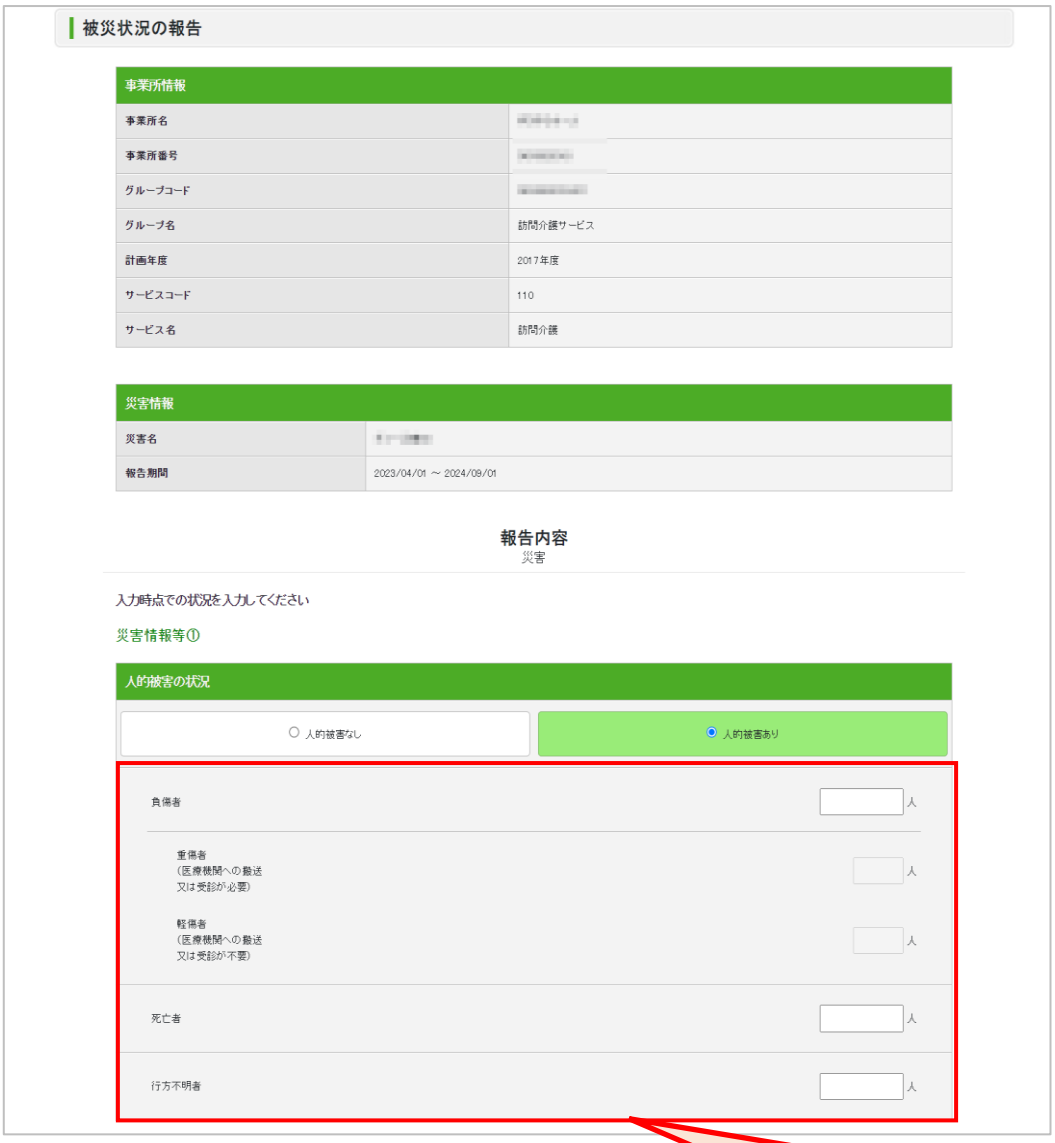


(2) 記入する

① 災害情報①を記入

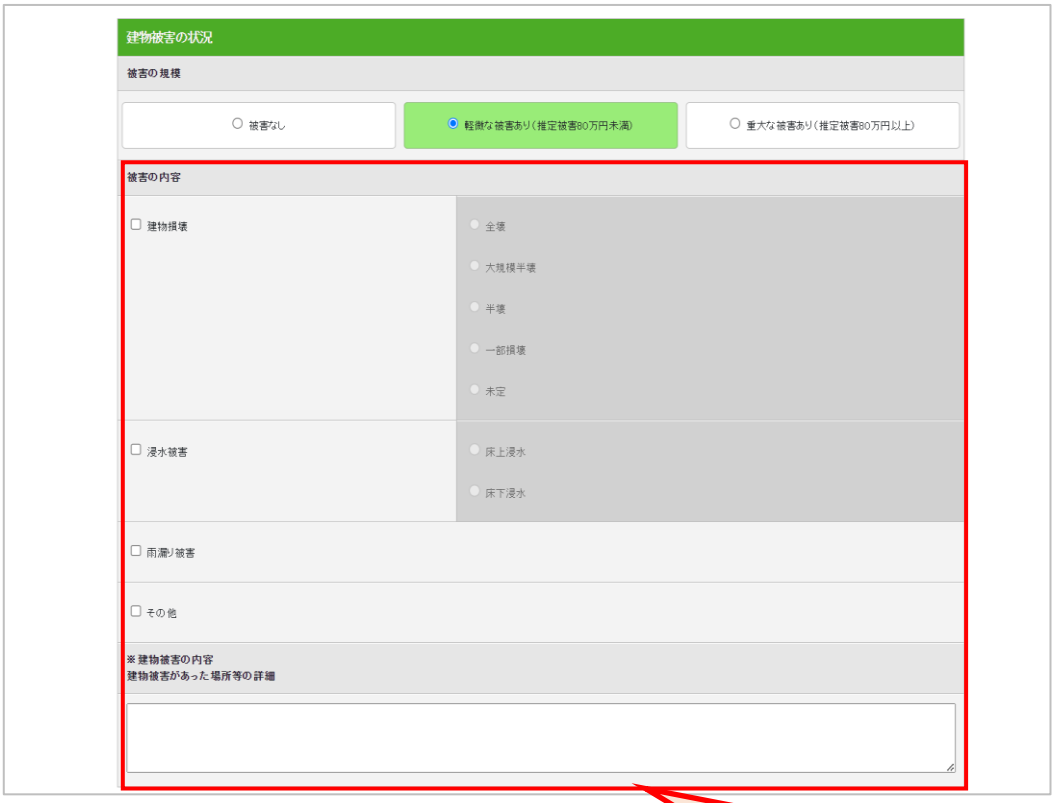
災害情報を入力します。

【災害情報等①】



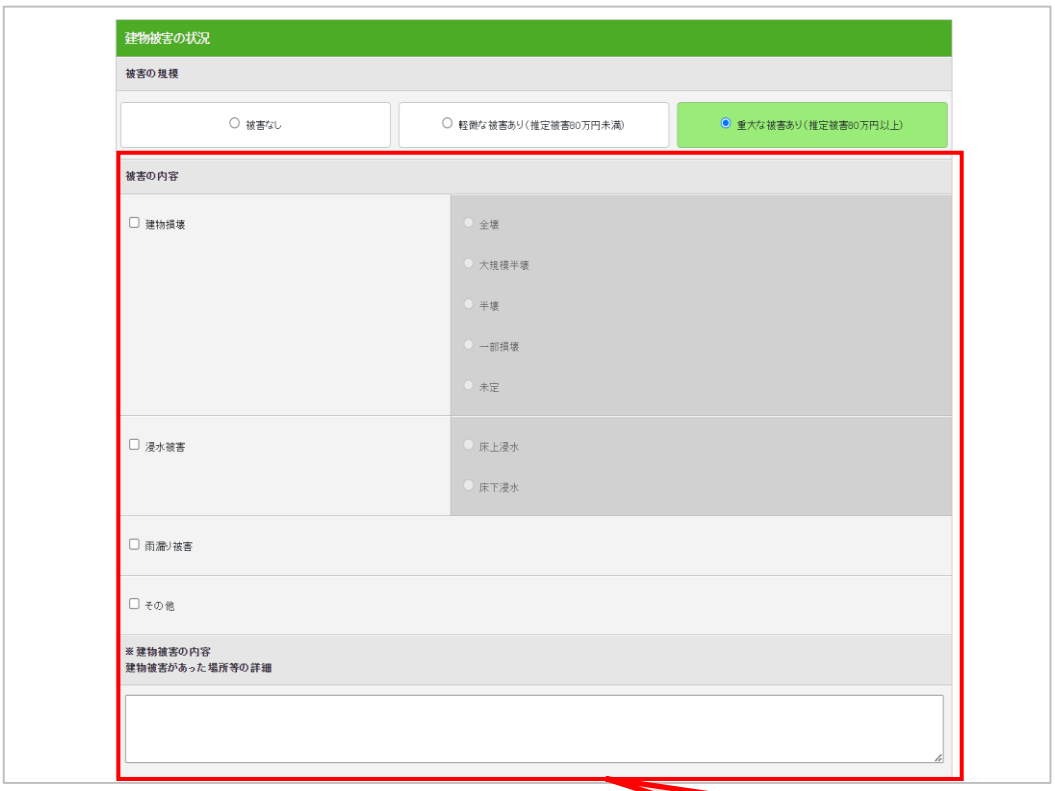
人的被害ありを選択した場合に項目が表示されます。

【災害情報等①】



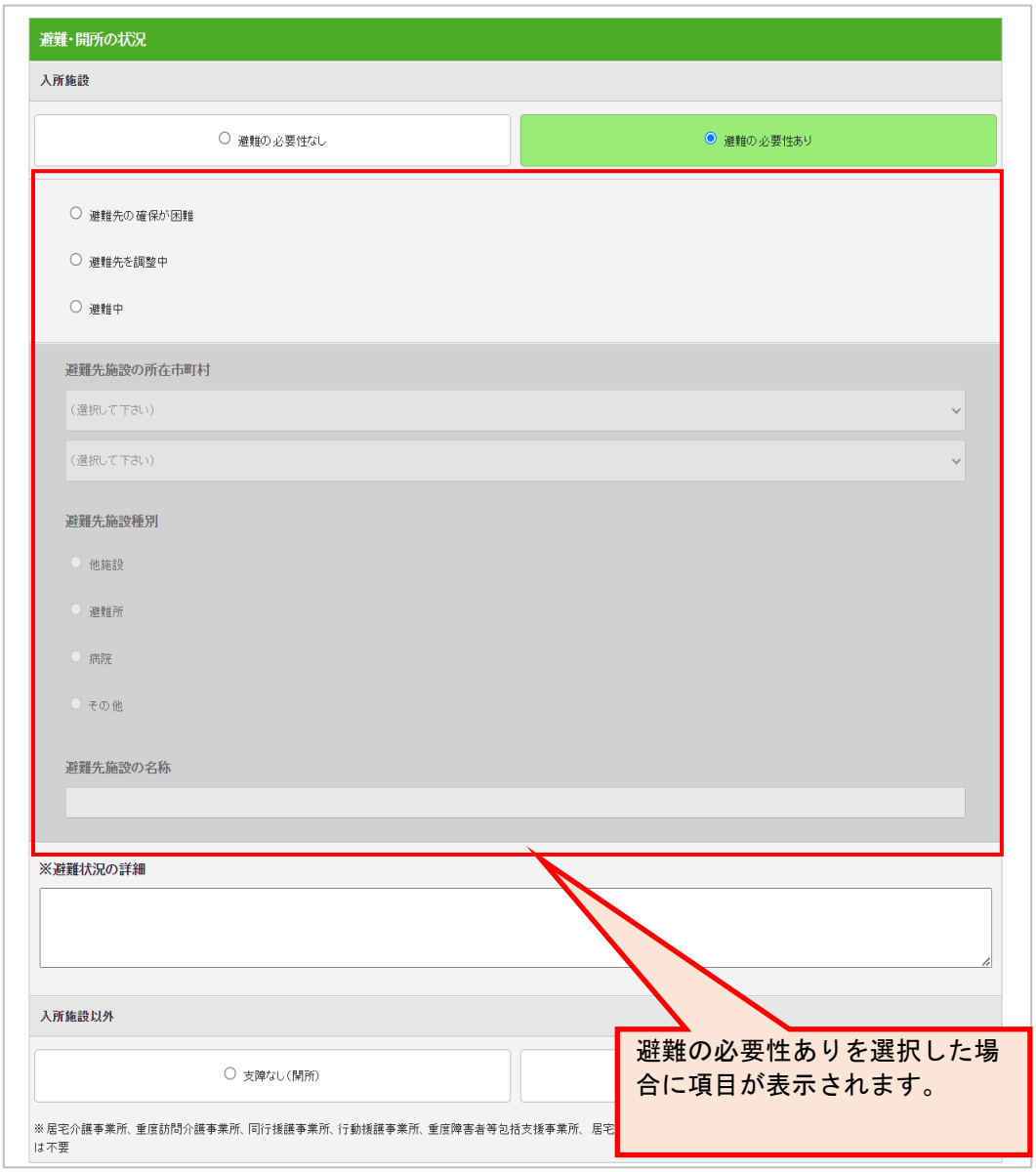
軽微な被害あり（推定被害 80 万円未満）を選択した場合に項目が表示されます。

【災害情報等①】

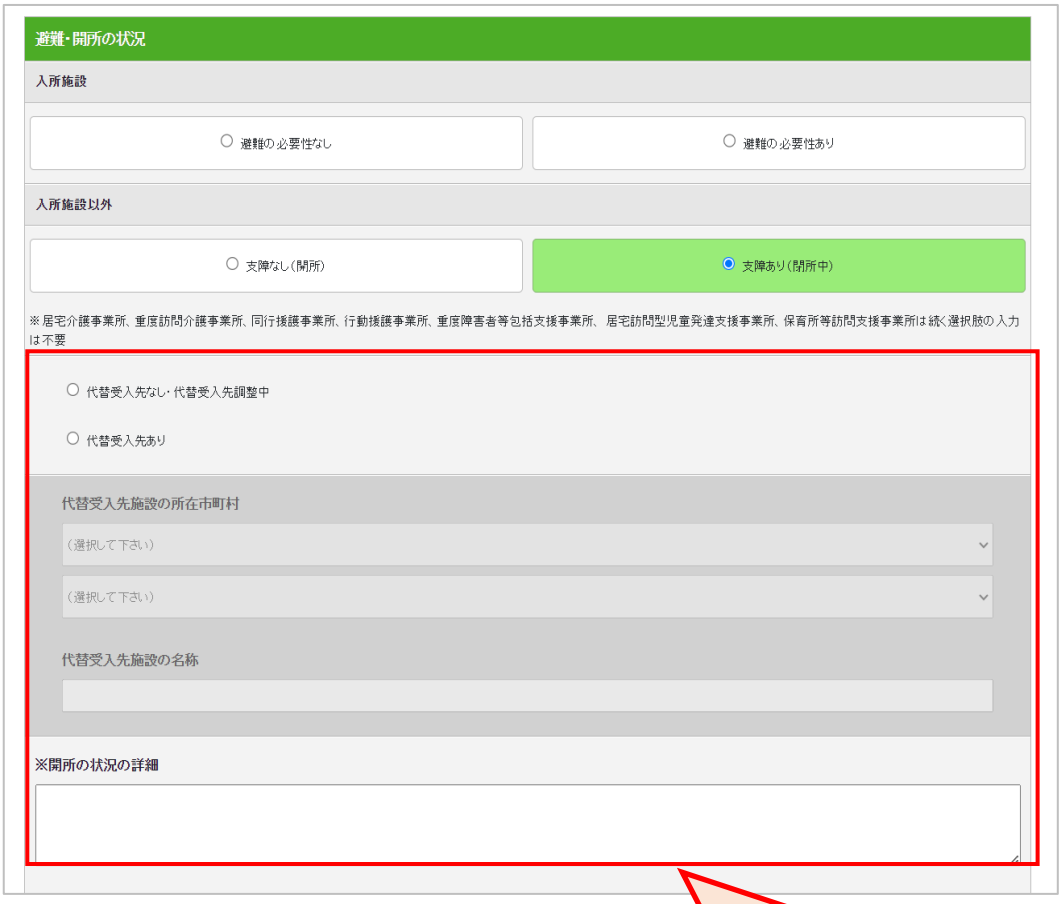


重大な被害あり（推定被害 80 万円以上）を選択した場合に項目が表示されます。

【災害情報等①】


避難・開所の状況
入所施設
避難の必要性なし
避難の必要性あり
避難先の確保が困難
避難先を調整中
避難中
避難先施設の所在市町村
（選択して下さい）
（選択して下さい）
避難先施設種別
他施設
避難所
病院
その他
避難先施設の名称
※避難状況の詳細
入所施設以外
支障なし（閉所）
避難の必要性ありを選択した場合に項目が表示されます。

【災害情報等①】

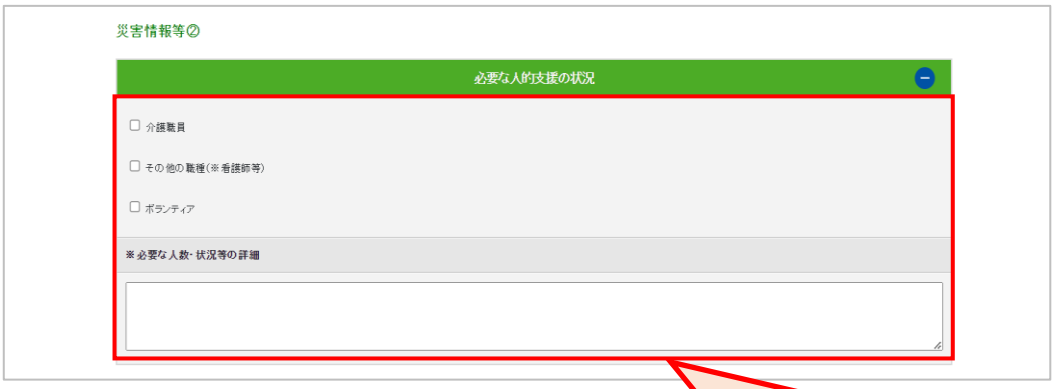


支障あり（閉所中）を選択した場合に項目が表示されます。

②　災害情報②を記入

災害情報を入力します。

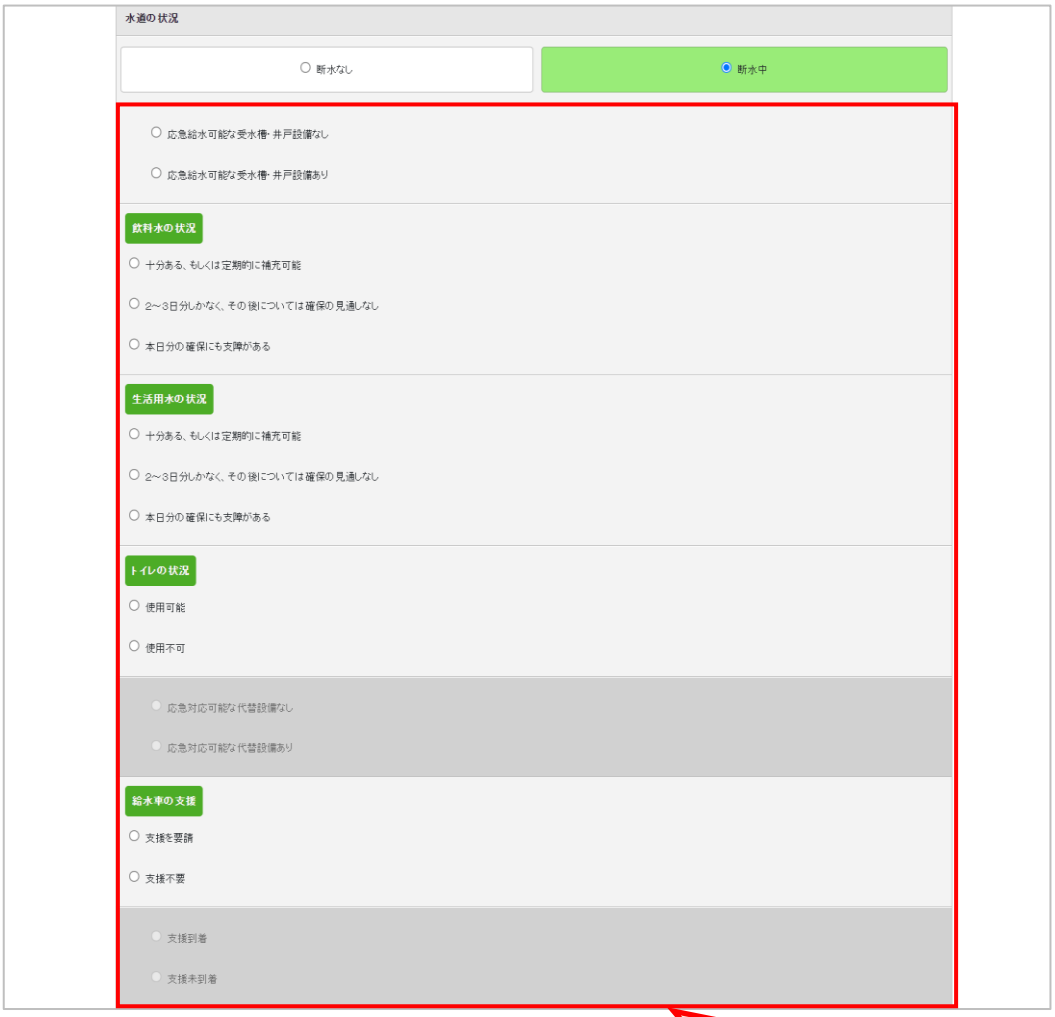
【災害情報等②】



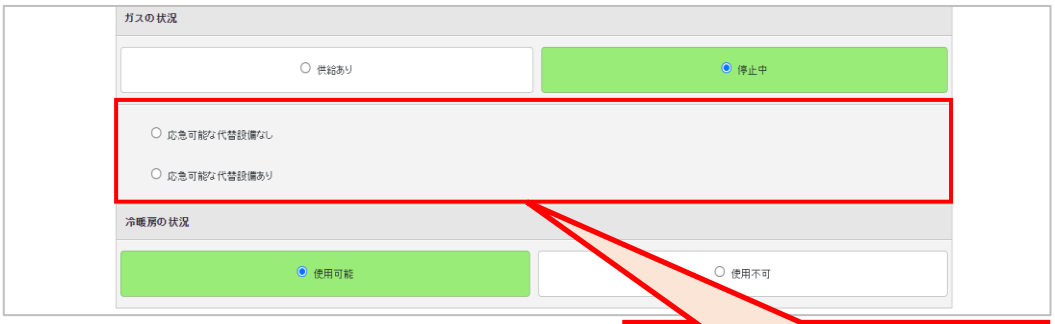
必要な人的支援の状況を選択した場合に項目が表示されます。

停電中を選択した場合に項目が表示されます。

【災害情報等②】

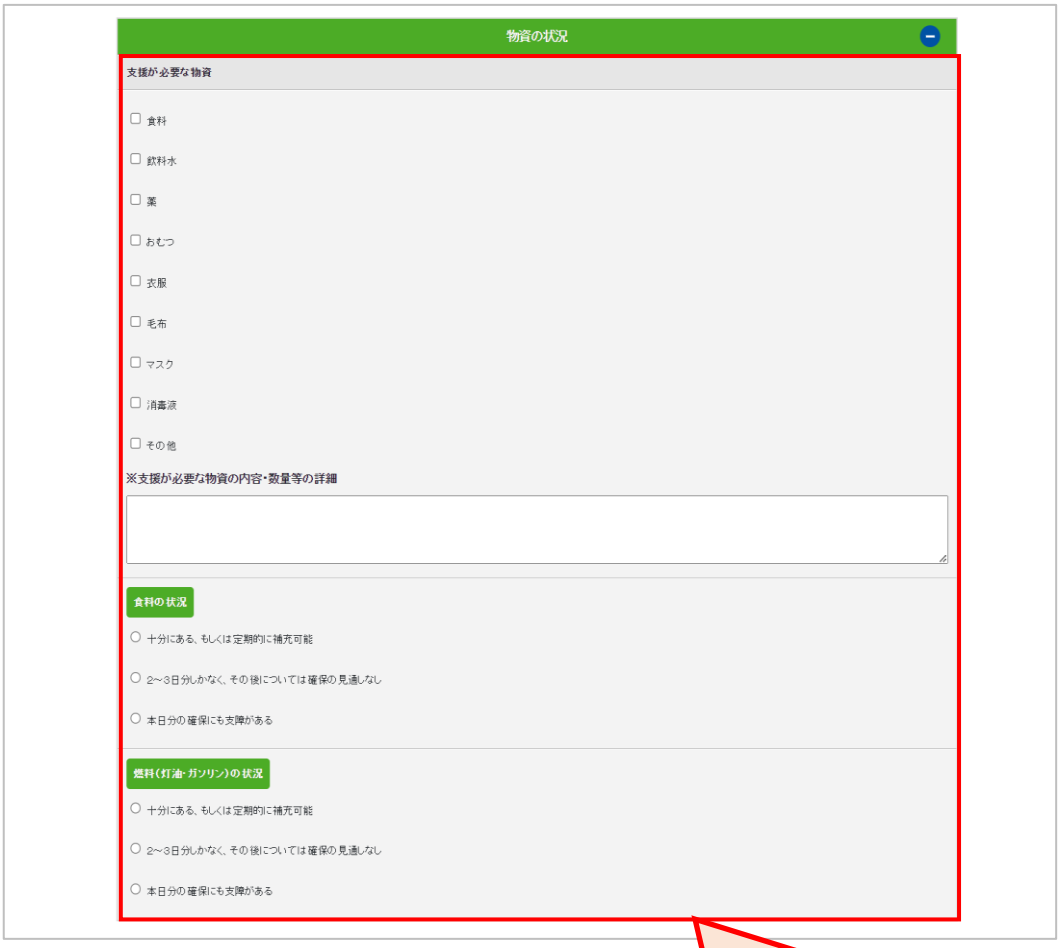


断水中を選択した場合に項目が表示されます。

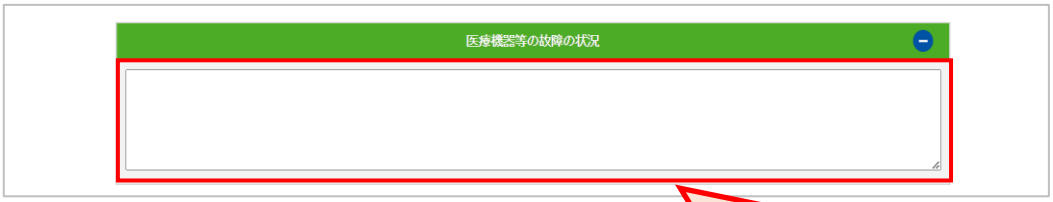


停止中を選択した場合に項目が表示されます。

【災害情報等②】



物資の状況を選択した場合に項目が表示されます。

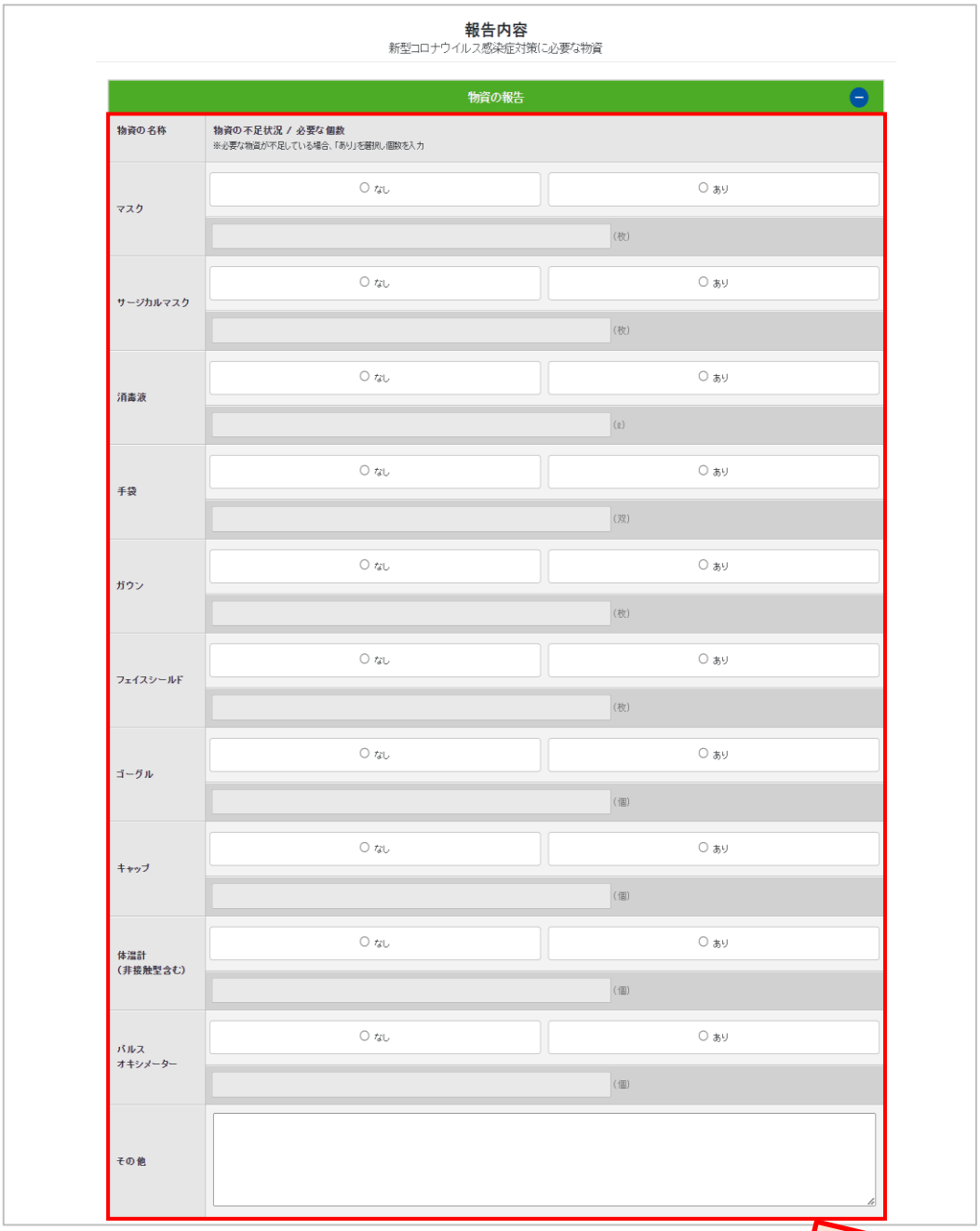


医療機器等の故障の状況を選択した場合に項目が表示されます。

③　新型コロナ感染症対策を記入

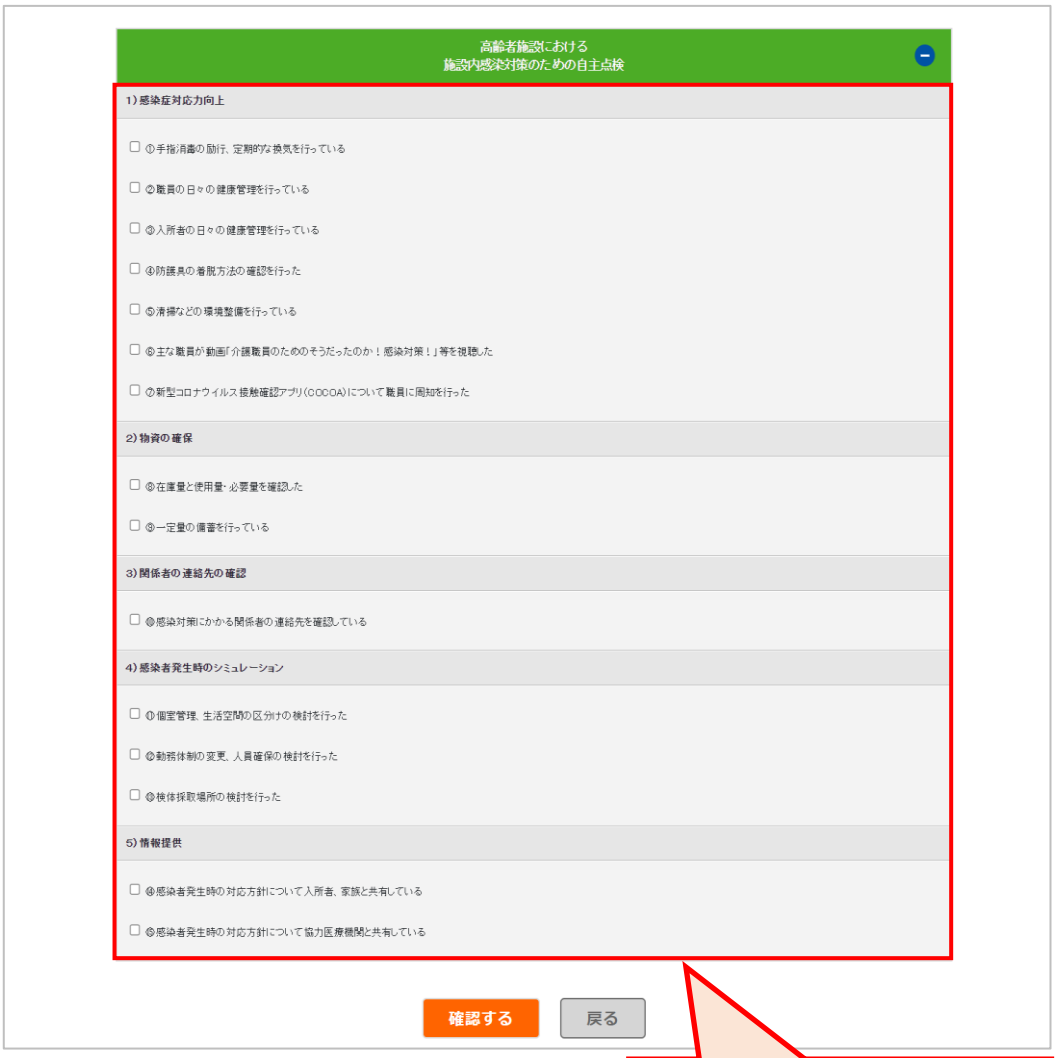
新型コロナ感染症について入力します。

【報告内容（新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資）】



物資の報告を選択した場合に項目が表示されます。

【報告内容（新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資）】



高齢者施設における施設内感染対策のための自主点検を選択した場合に項目が表示されます。

(3) 確認する

「確認する」をクリックすると、確認画面へ遷移し入力内容を確認できます。

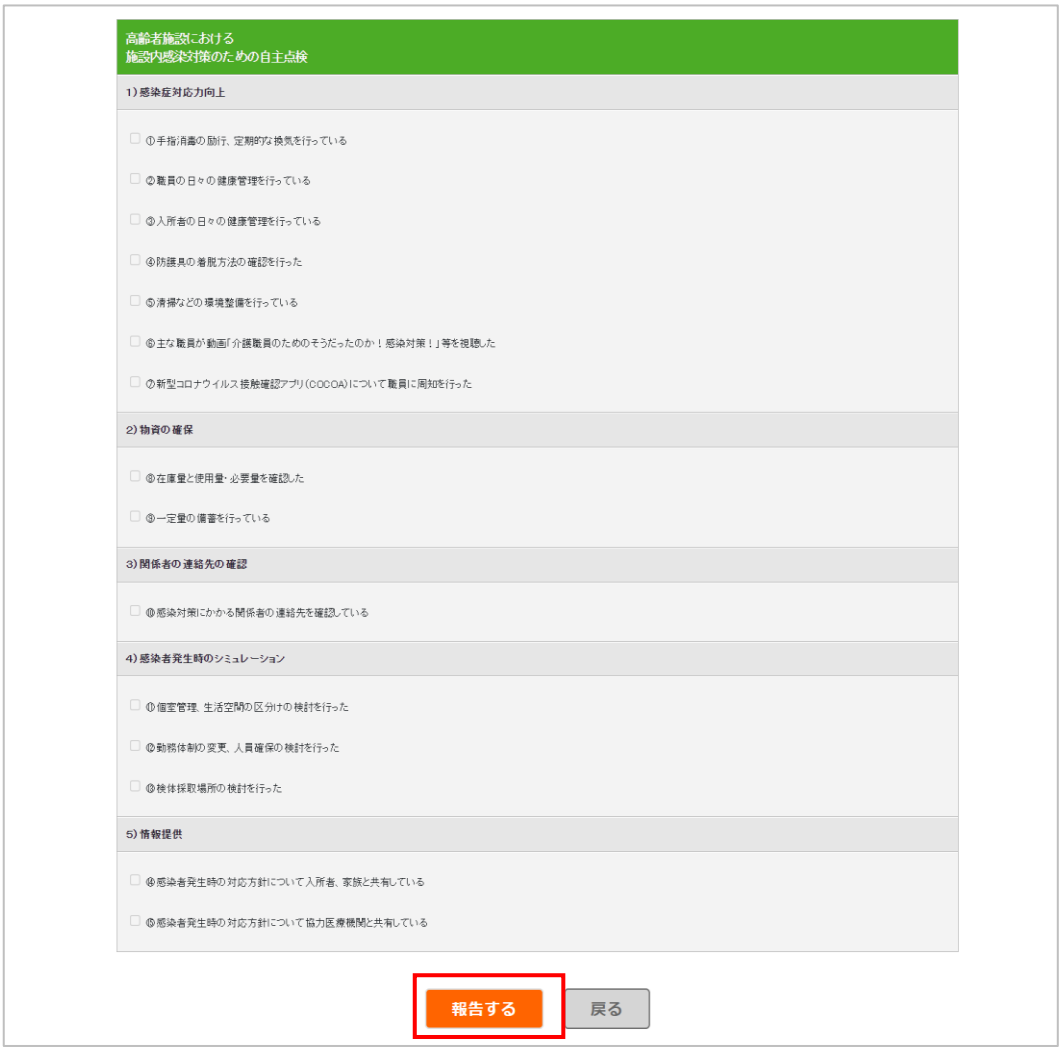
「戻る」をクリックすると、入力画面へ遷移します。

(4) 報告する

「報告する」をクリックすると、入力内容を報告し報告災害選択画面へ遷移します。

※　以下の重大な被害の項目を 1 つ以上選択した状態で「報告する」ボタンをクリックした場合、厚生労働省にメールを送信します。

- 「人的被害の状況」－「人的被害あり」
- 「建物被害の状況」－「軽微な被害あり（推定被害 80 万円未満）」または「重大な被害あり（推定被害 80 万円以上）」
- 「避難・開所の状況」－「避難の必要性あり」または「支障あり（閉所中）」
- 「電気の状況」－「停電中」
- 「水道の状況」－「断水中」



「戻る」をクリックすると、確認画面へ遷移します。

3.2. 報告内容を修正する手順

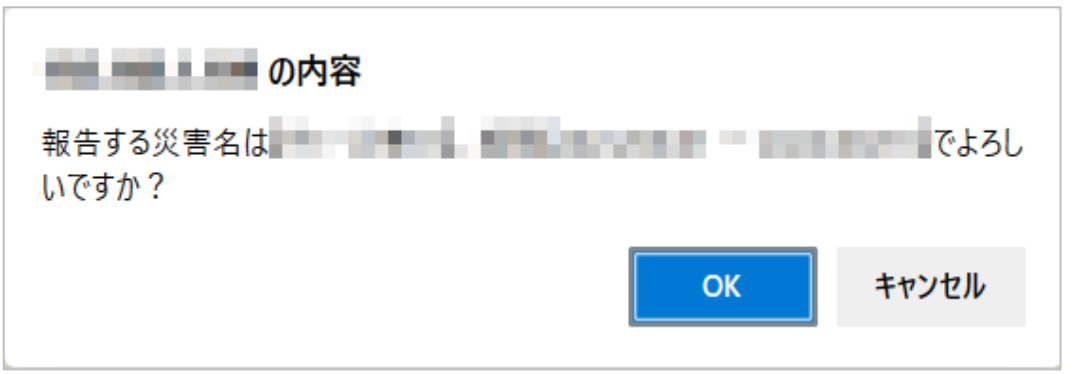
(1) 修正する災害の選択

報告する災害を選択し、「選択した災害の被災報告をする」をクリックします。

※　報告期間が設定されている災害を選択、かつ他にも報告期間が設定されている災害がある場合、以下のアラートメッセージを表示します。

「OK」ボタンをクリックすると、災害状況報告画面に遷移します。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、アラートが閉じます。

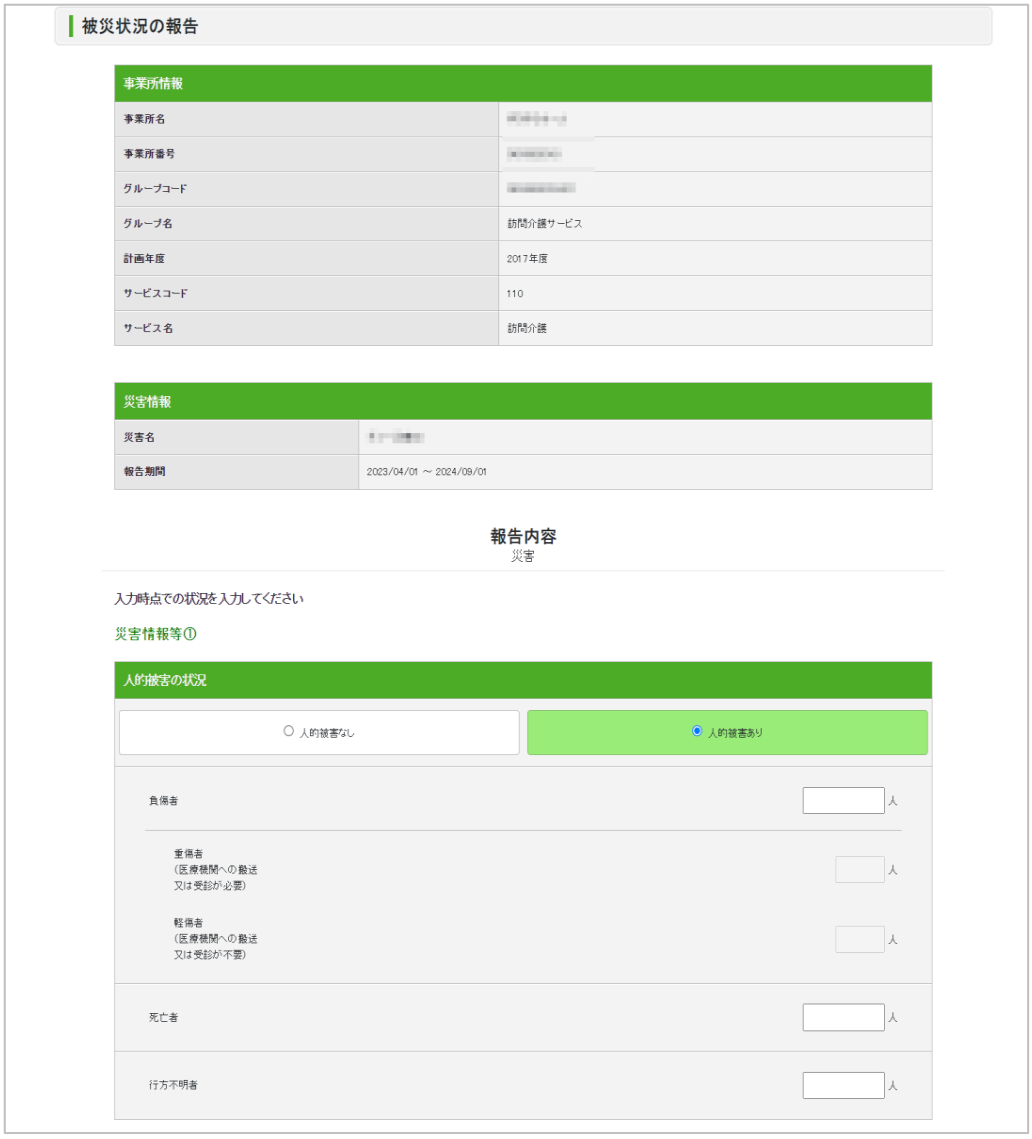


(2) 記入する

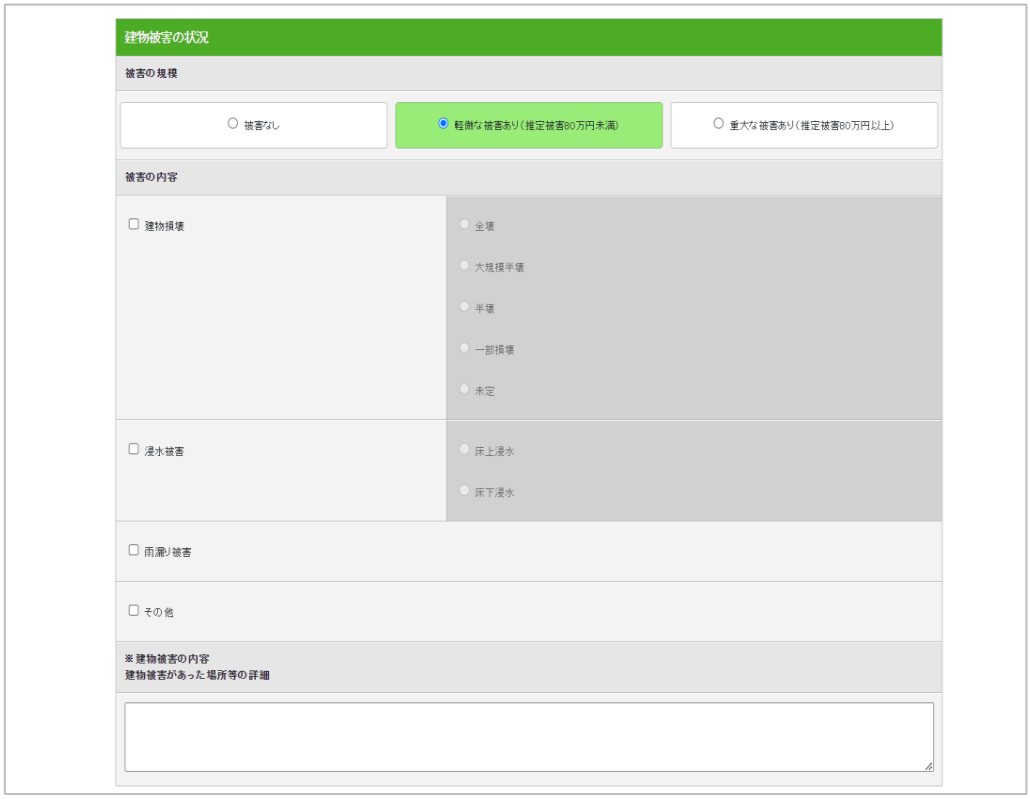
① 災害情報①を記入

災害情報を修正します。

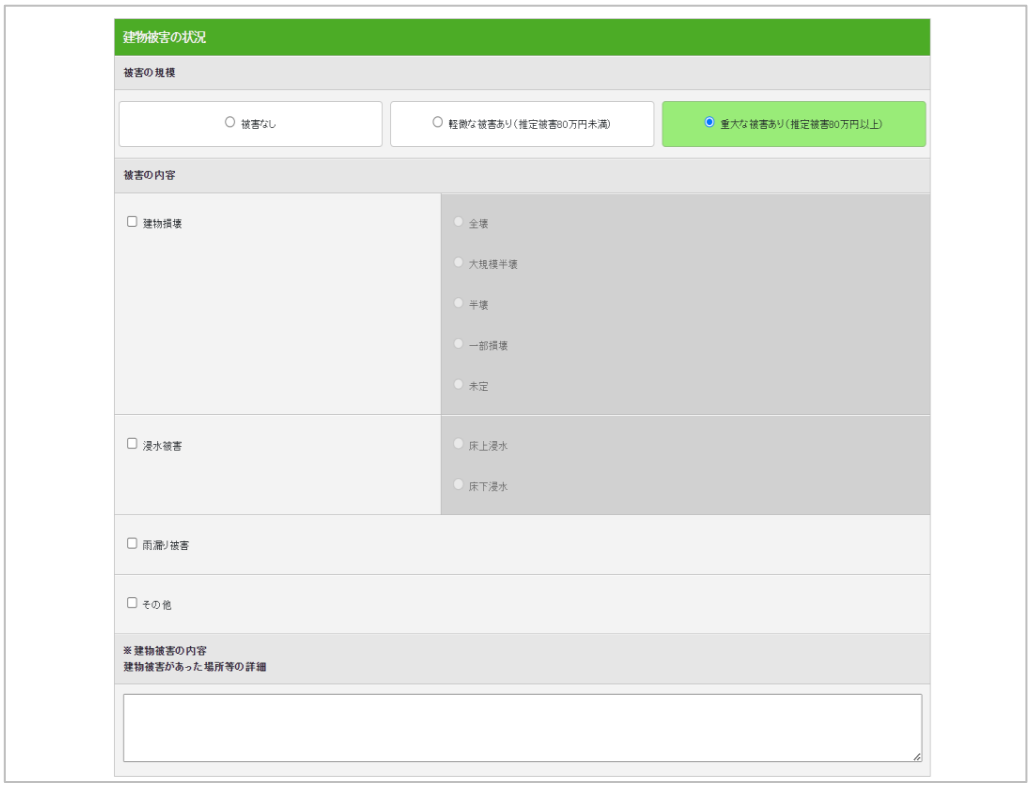
【災害情報等①】



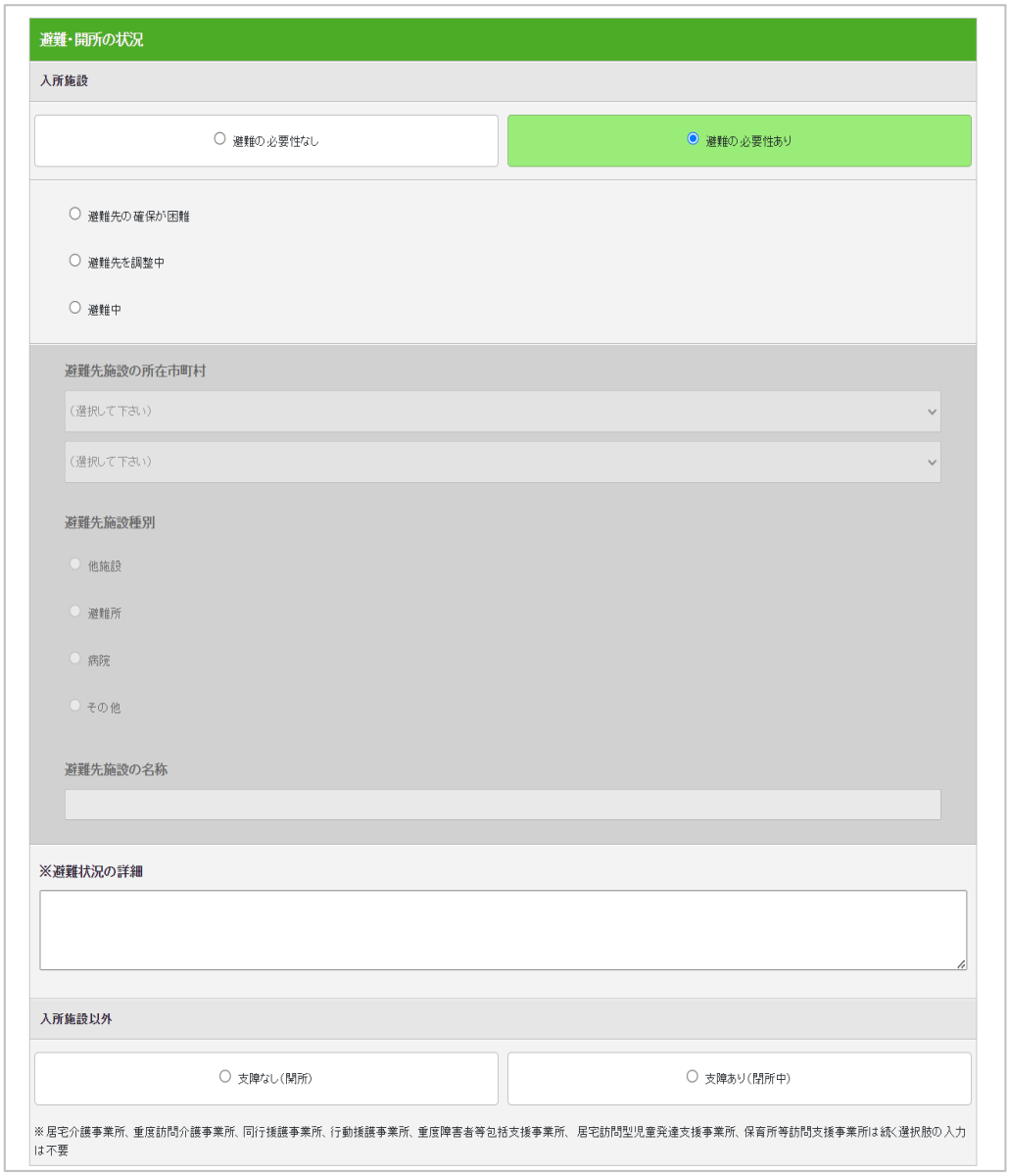
【災害情報等①】


建物被害の状況
被害の規模
被害なし
軽微な被害あり（推定被害80万円未満）
重大な被害あり（推定被害80万円以上）
被害の内容
建物損壊
全壊
大規模半壊
半壊
一部損壊
未定
浸水被害
床上浸水
床下浸水
雨漏り被害
その他
※建物被害の内容
建物被害があった場所等の詳細

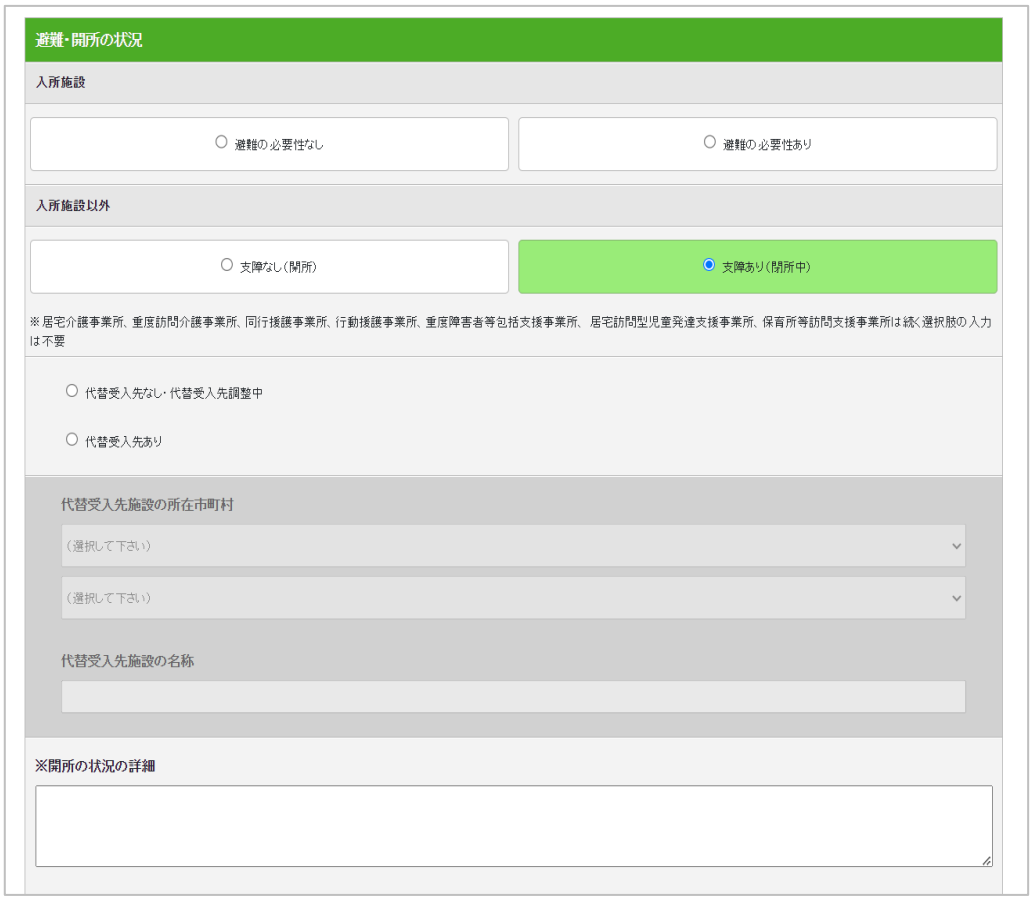
【災害情報等①】


建物被害の状況
被害の規模
被害なし
軽微な被害あり（推定被害80万円未満）
重大な被害あり（推定被害80万円以上）
被害の内容
建物損壊
全壊
大規模半壊
半壊
一部損壊
未定
浸水被害
床上浸水
床下浸水
雨漏り被害
その他
※建物被害の内容
建物被害があった場所等の詳細

【災害情報等①】


避難・開所の状況
入所施設
避難の必要性なし
避難の必要性あり
避難先の確保が困難
避難先を調整中
避難中
避難先施設の所在市町村
（選択して下さい）
（選択して下さい）
避難先施設種別
他施設
避難所
病院
その他
避難先施設の名称
※避難状況の詳細
入所施設以外
支障なし（開所）
支障あり（閉所中）
※居宅介護事業所、重度訪問介護事業所、同行援護事業所、行動援護事業所、重度障害者等包括支援事業所、居宅訪問型児童発達支援事業所、保育所等訪問支援事業所は続く選択肢の入力は不要

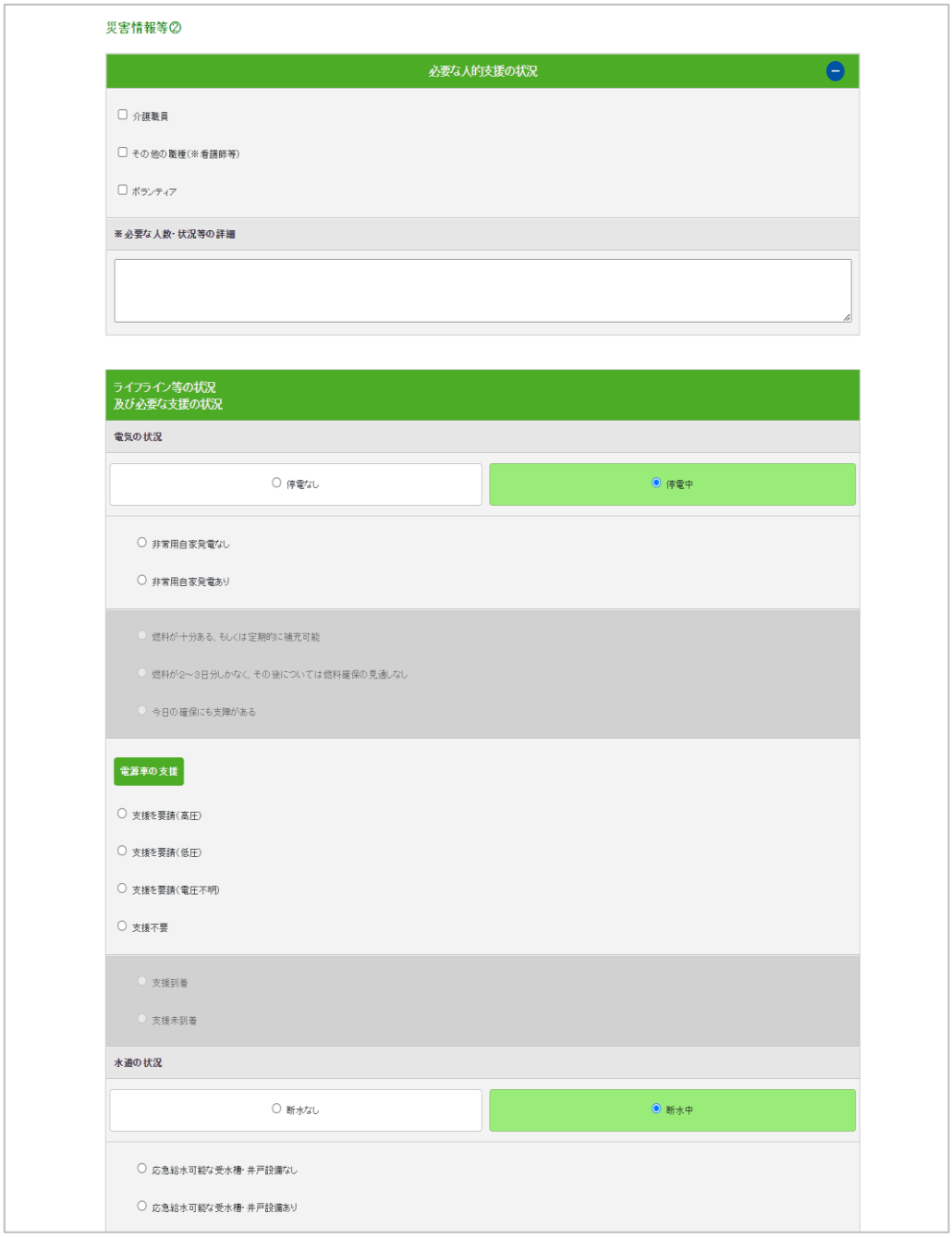
【災害情報等①】


避難・開所の状況
入所施設
避難の必要性なし
避難の必要性あり
入所施設以外
支障なし（閉所）
支障あり（閉所中）
※居宅介護事業所、重度訪問介護事業所、同行援護事業所、行動援護事業所、重度障害者等包括支援事業所、居宅訪問型児童発達支援事業所、保育所等訪問支援事業所は続く選択肢の入力は不要
代替受入先なし・代替受入先調整中
代替受入先あり
代替受入先施設の所在市町村
（選択して下さい）
（選択して下さい）
代替受入先施設の名称
※開所の状況の詳細

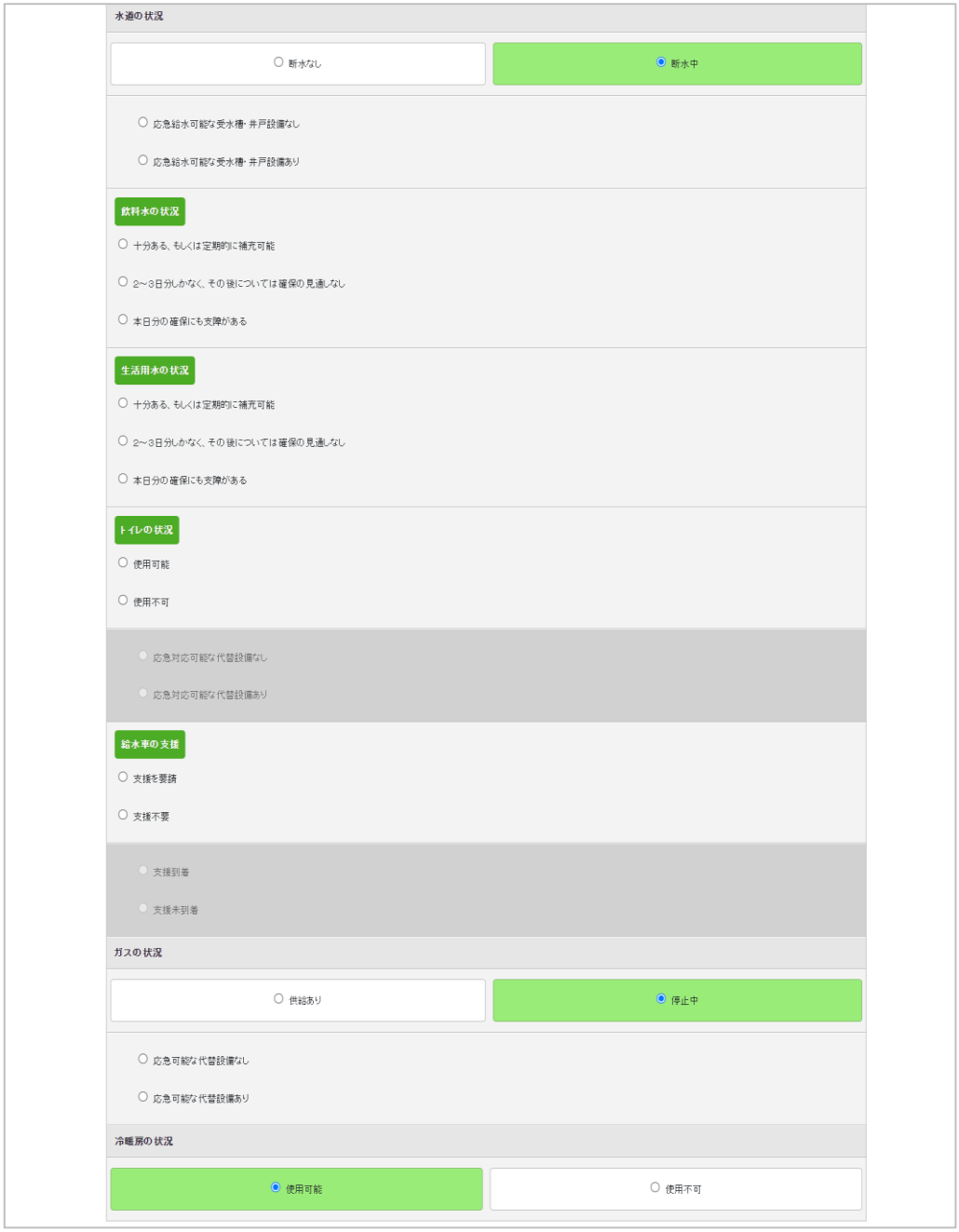
②　災害情報②を記入

災害情報を修正します。

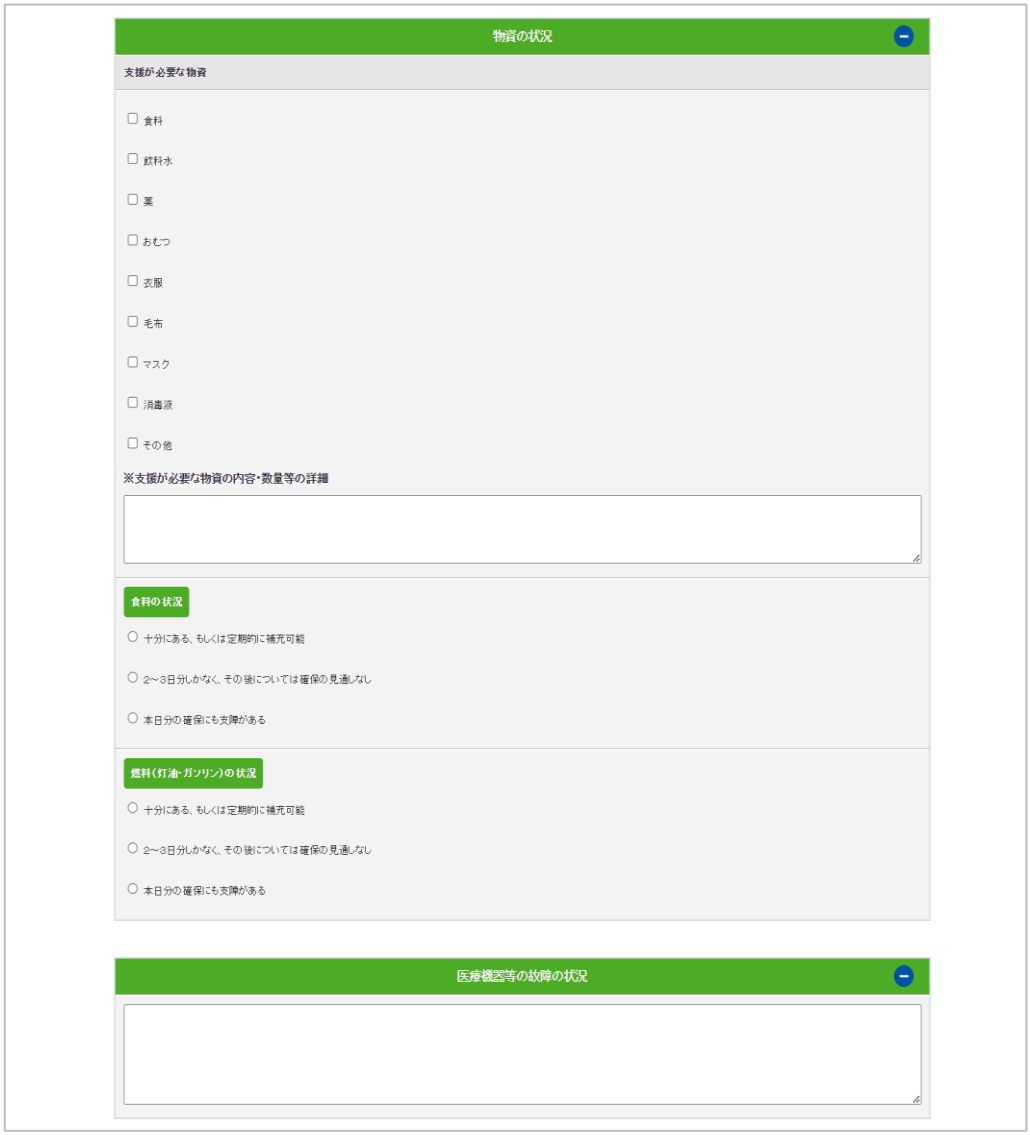
【災害情報等②】



【災害情報等②】


水道の状況
断水なし
断水中
応急給水可能な受水槽・井戸設備なし
応急給水可能な受水槽・井戸設備あり
飲料水の状況
十分ある、もしくは定期的に補充可能
2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし
本日分の確保にも支障がある
生活用水の状況
十分ある、もしくは定期的に補充可能
2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし
本日分の確保にも支障がある
トイレの状況
使用可能
使用不可
応急対応可能な代替設備なし
応急対応可能な代替設備あり
給水車の支援
支援を要請
支援不要
支援到着
支援未到着
ガスの状況
供給あり
停止中
応急可能な代替設備なし
応急可能な代替設備あり
冷暖房の状況
使用可能
使用不可

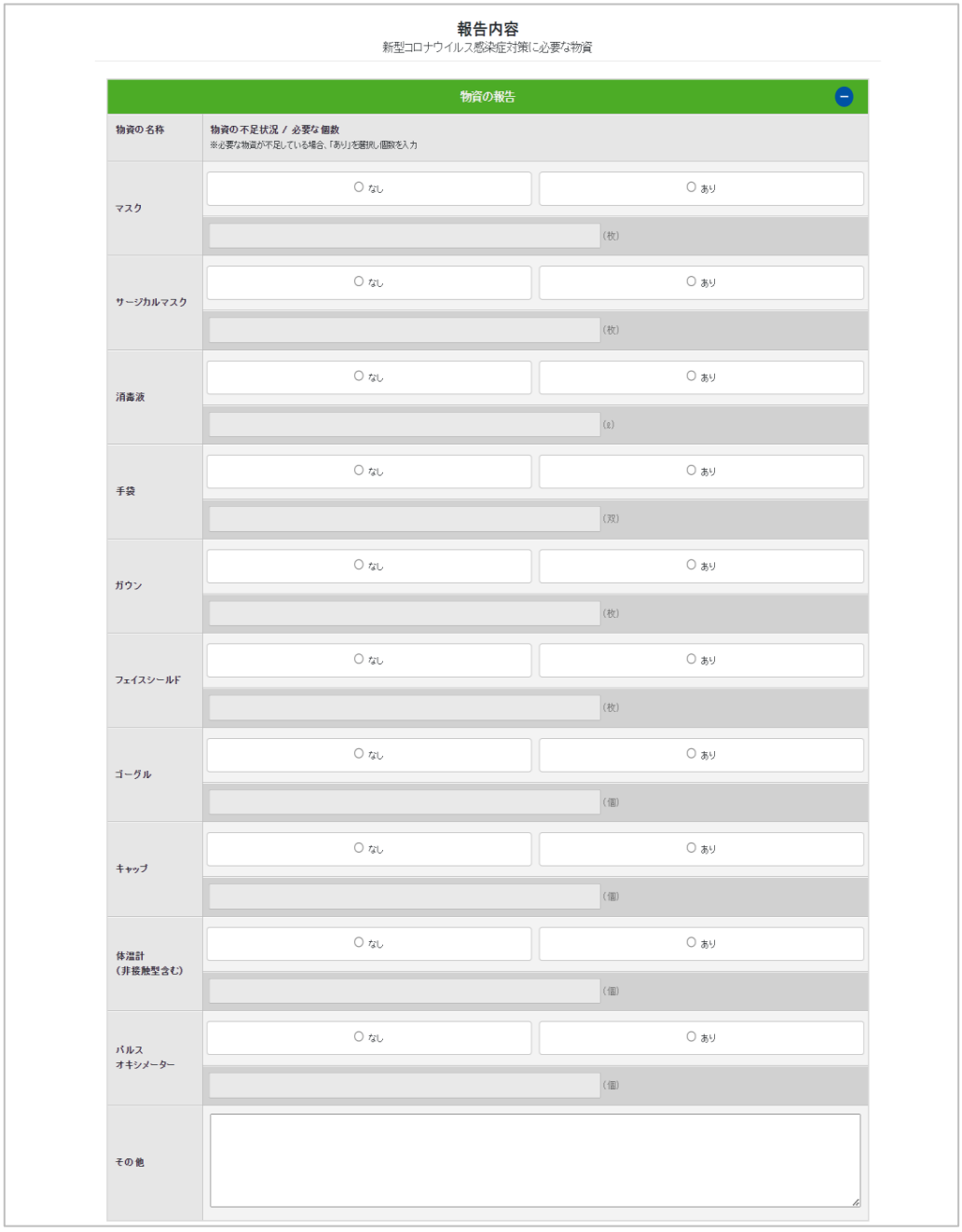
【災害情報等②】


物資の状況
支援が必要な物資
食料
飲料水
薬
おむつ
衣服
毛布
マスク
消毒液
その他
※支援が必要な物資の内容・数量等の詳細
食料の状況
十分にある、もしくは定期的に補充可能
2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし
本日分の確保にも支障がある
燃料（灯油・ガソリン）の状況
十分にある、もしくは定期的に補充可能
2～3日分しかなく、その後については確保の見通しなし
本日分の確保にも支障がある
医療機器等の故障の状況

③　新型コロナ感染症対策を記入

新型コロナ感染症について修正します。

【報告内容（新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資）】



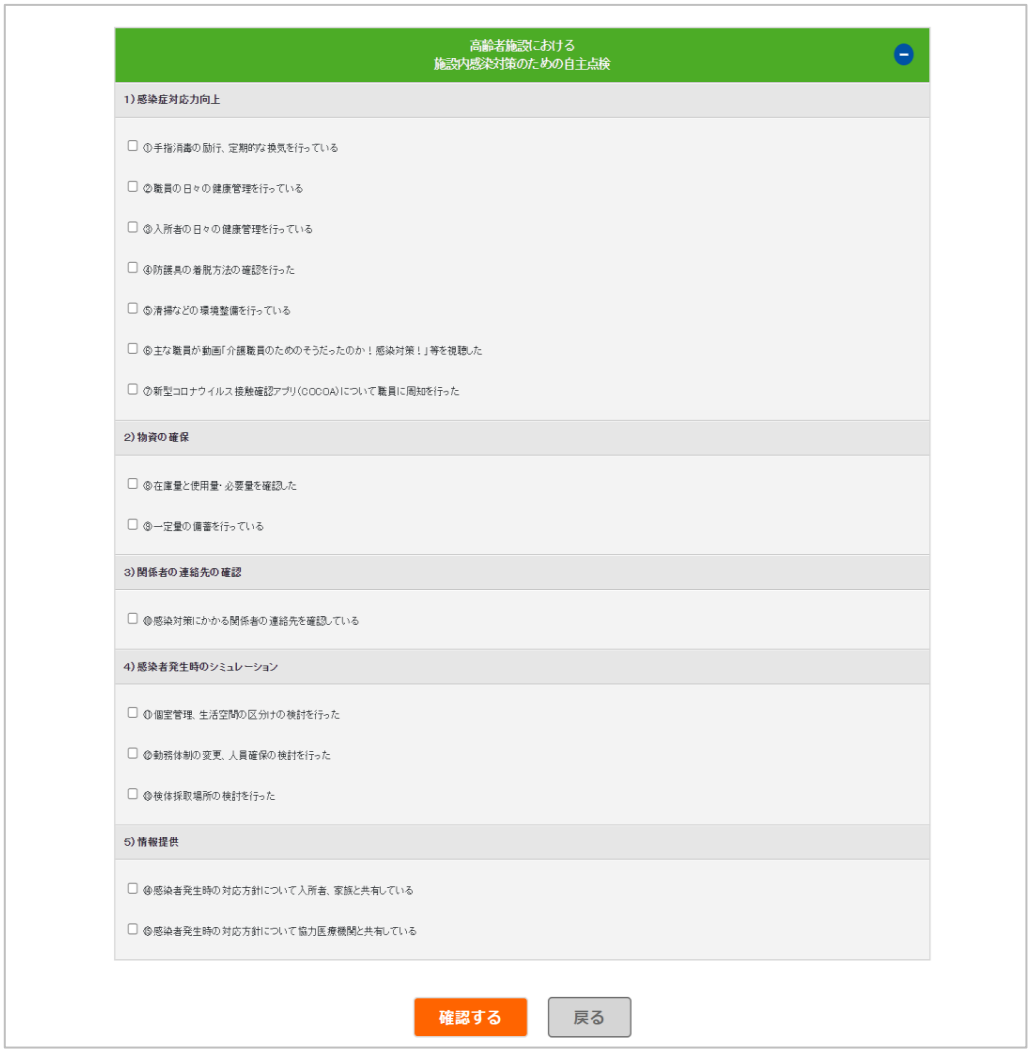
報告内容

新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資

物資の報告

物資の名称	物資の不足状況 / 必要な個数 ※必要な物資が不足している場合、「あり」を選択し個数を入力
マスク	○ なし　○ あり （枚）
サージカルマスク	○ なし　○ あり （枚）
消毒液	○ なし　○ あり （ℓ）
手袋	○ なし　○ あり （双）
ガウン	○ なし　○ あり （枚）
フェイスシールド	○ なし　○ あり （枚）
ゴーグル	○ なし　○ あり （個）
キャップ	○ なし　○ あり （個）
体温計 （非接触型含む）	○ なし　○ あり （個）
パルス オキシメーター	○ なし　○ あり （個）
その他	

【報告内容（新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資）】



(3) 確認する

「確認する」をクリックすると、確認画面へ遷移し修正内容を確認できます。

「戻る」をクリックすると、入力画面へ遷移します。

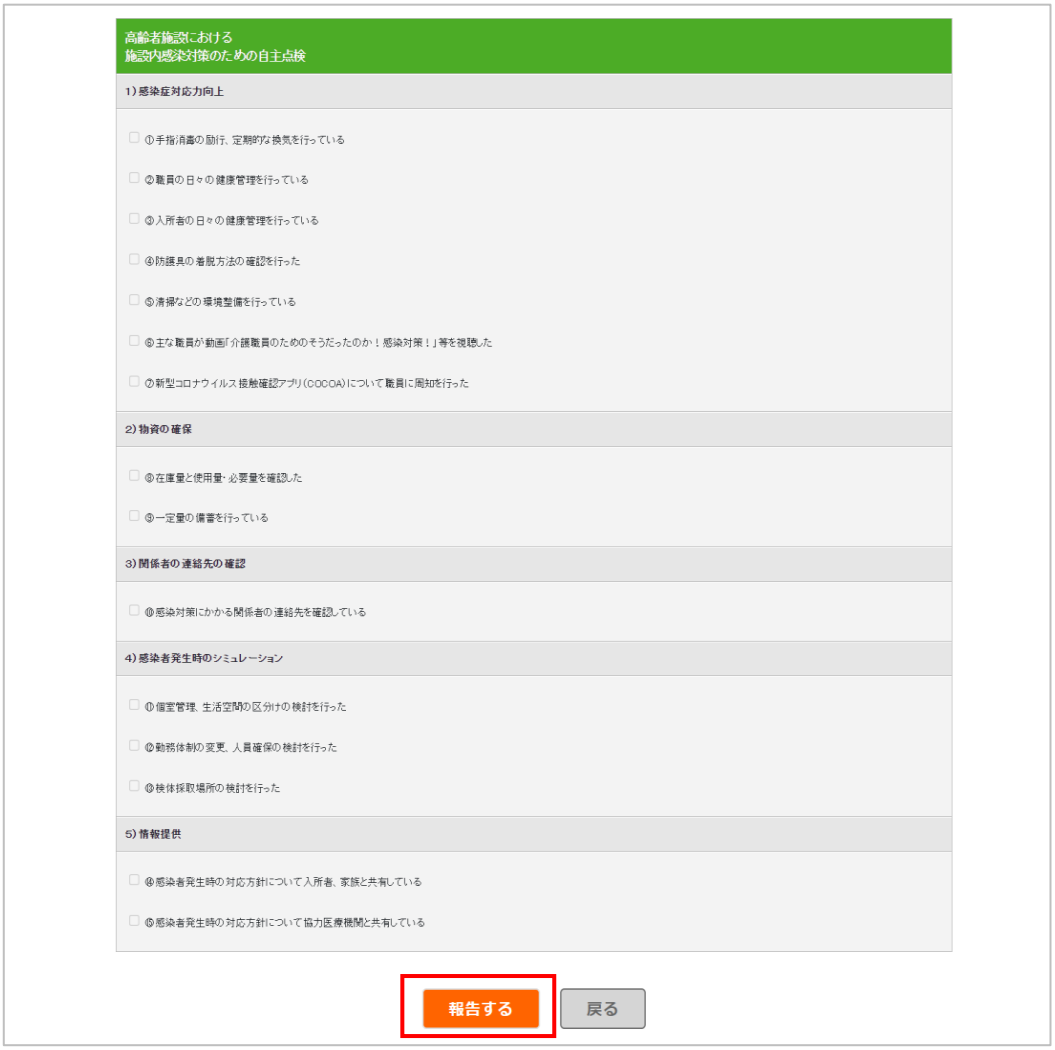
(4) 報告する

「報告する」をクリックすると、修正内容を報告し報告災害選択画面へ遷移します。

※　以下の重大な被害の項目を 1 つ以上選択した状態で「報告する」ボタンをクリックした場合、厚生労働省にメールを送信します。

- 「人的被害の状況」－「人的被害あり」
- 「建物被害の状況」－「軽微な被害あり（推定被害 80 万円未満）」または「重大な被害あり（推定被害 80 万円以上）」
- 「避難・開所の状況」－「避難の必要性あり」または「支障あり（閉所中）」
- 「電気の状況」－「停電中」
- 「水道の状況」－「断水中」

「戻る」をクリックすると、確認画面へ遷移します。



4章 こんなときは

4.1. パスワードを忘れた

！ 補足

■ パスワードリセットについて

調査票トップ画面「連絡先設定」でメールアドレスを登録していない場合は、パスワードリセットのメールを受け取ることができないため、下記操作を行えません。

パスワードリセットを申請することができます。

ログイン画面で「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックすると申請画面に遷移します。

操作方法は以下の通りです。

1. 「ID」「サービス名」を設定し「リセット申請」ボタンをクリックします。

2. 申請が完了すると申請完了画面に遷移します。登録済みのメールアドレスにメールが送信されます。

3. 受信したメールに記載のリンクをクリックするとパスワード設定画面が表示されます。

   ここで新しいパスワードを入力し「この内容で登録する」ボタンをクリックします。

   ※リンクの有効期限が切れている場合は再度１の申請から操作を行ってください。

4. パスワードの変更が完了します。

   設定したパスワードでログインできます。

ID を忘れた場合またはメールアドレスが未設定の場合は、都道府県の問合せ先に連絡をしてください。

都道府県の連絡先は、ヘッダーメニューの「お問合せ先」をクリックすると確認できます。

4.2. パスワードを変更したい

「P13 パスワードを変更する」をご参照ください。
参照先と同様の操作方法で変更可能です。

4.3. パスワードを生成したい

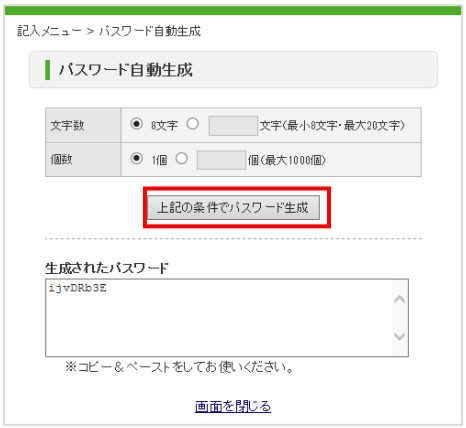
パスワード自動生成ツールでパスワードを生成することができます。

パスワード自動生成ツールは、パスワード設定画面の「パスワード自動生成はこちら」をクリックすると別ウインドウで立ち上がります。

操作方法は以下の通りです。

1. 「文字数」「個数」を設定し「上記の条件でパスワード生成」ボタンをクリックします。

2. 「生成されたパスワード」欄に生成されたパスワードをコピーしてお使いください。



3. パスワード自動生成ツールを終了するには「画面を閉じる」をクリックします。

4.4. 問合せをしたい

都道府県の連絡先は、ヘッダーメニューの「お問合せ先」をクリックすると確認できます。

4.5. お気に入りへの追加をしたい

本システムを、インターネットブラウザ（Edge）の「お気に入り」に登録しておくと、次回以降簡単に接続できるようになり、便利です。

1. URL アドレスバー右横の「☆+」マークをクリックします。
2. 「お気に入りに追加されました」のダイアログが表示されますので、「お気に入りの名前」・「保存先フォルダ―」を任意のものに設定してください。
3. 「完了」ボタンをクリックします。

また、お気に入りの使い方は以下の通りです。

1. URL アドレスバー右横の「☆☰」をクリックします。
2. 「お気に入り一覧」が表示されます。

4.6. JavaScript の設定を変更したい

本システムでは、JavaScript を使用しております。すべての機能をお使いいただくためには、JavaScript を有効にしておく必要があります。

※　ブラウザの設定を変更されていない場合はデフォルトのままで問題ございません。
　　ブラウザの設定を変更している方のみ、ご確認ください。

JavaScript の設定方法は以下の通りです。

1. Edge ブラウザを開きます。
2. 「…」をクリックし、「設定」をクリックします。
3. 設定画面が開きます。
4. 左メニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックします。
5. 「サイトのアクセス許可」の「JavaScript」をクリックします。
6. 「許可(推奨)」を有効にして設定完了です。スライドボタンが青色になっていれば有効です。

以上